

# 2023年度

増進堂

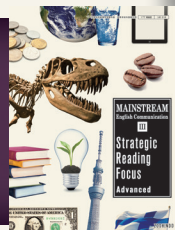
# 英語

内容解説資料

177 増進堂

オーセンティックな教科書の決定版

**MAINSTREAM III**  
ENGLISH COMMUNICATION  
SECOND EDITION



Reading Skill を体系的に学べる

**MAINSTREAM**

ENGLISH COMMUNICATION III  
Strategic Reading Focus-Advanced

ラウンド制で力をつける

**NEW STREAM**

ENGLISH COMMUNICATION III  
Strategic Reading Focus-Standard



Activity 中心でも  
精読 中心でも  
授業ができる構成

III

**FLEX**

ENGLISH COMMUNICATION



基礎からじっくり  
力をつける

III

**NEW FLAG**  
ENGLISH COMMUNICATION



英語を  
「使う」ための  
表現が学べる

I・II

**MAINSTREAM**

English Expression SECOND EDITION



AI を使った4技能学習支援ツール

**festa!**

p. 64



AI との対話で英語力を身につける

**TerraTalk**

p. 68

ePlayer+



教科書音声で聞ける web アプリが誕生

**ePlayer+**

p. 70

**ZOSHINDO**  
zoshindo.co.jp

FLEX  
ENGLISH COMMUNICATION  
III  
NEW FLAG  
ENGLISH COMMUNICATION  
III  
MAINSTREAM  
ENGLISH COMMUNICATION (2nd)  
III  
MAINSTREAM  
ENGLISH EXPRESSION (2nd)  
I・II  
MAINSTREAM  
ENGLISH COMMUNICATION  
III  
NEW STREAM  
ENGLISH COMMUNICATION  
III  
DIGITAL

# 教科書ラインナップ



コ III 343

B5 判  
164 頁

[ 総語数 ]  
7,452 + 6,500 語  
[ 新語数 ]  
542 + 472 語  
(本課  
+ Related Topics)

p.4 ➡



コ III 341

B5 変型判  
169 頁

[ 総語数 ]  
8,719 語  
[ 新語数 ]  
652 語

p.14 ➡



コ III 342

B5 変型判  
160 頁

[ 総語数 ]  
10,809 語  
[ 新語数 ]  
736 語

p.22 ➡



英 II 334

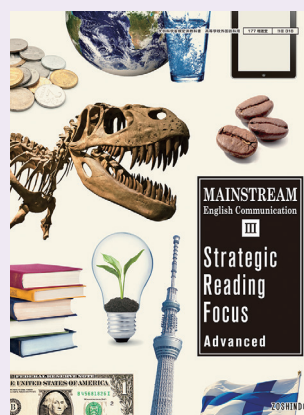
B5 変型判  
120 頁



英 II 327

B5 変型判  
160 頁

p.30 ➡

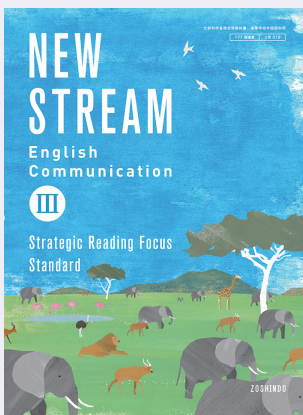


コ III 318

B5 変型判  
106 頁

[ 総語数 ]  
10,790 語  
[ 新語数 ]  
746 語

p.44 ➡



コ III 319

B5 変型判  
144 頁

[ 総語数 ]  
7303 語  
[ 新語数 ]  
703 語

p.46 ➡

# 編集委員紹介

## 監 修

たかしま ひでゆき  
高島 英幸 (東京外国語大学名誉教授)

## FLEX English Communication III

よしだ はるよ  
吉田 晴世 (元大阪教育大学教授)

Mark Petersen (金沢星稜大学教授・明治大学名誉教授)

いしざき よういち  
石崎 陽一 (東京都立武蔵野北高等学校教諭)

そがめ ゆ き  
十亀 有紀 (東京都立駒場高等学校教諭)

まえだ ひろゆき  
前田 浩之 (福島県立いわき総合高等学校教諭)

ひらた だいご  
平田 大悟 (開成中学校・高等学校教諭)

わたなべ あつこ  
渡邊 敦子 (東京都立新宿高等学校主任教諭)

Joe Green (大阪星光学院高等学校教諭)

のぐち れいな  
野口 玲菜 (東京都立西高等学校教諭)

おおむかい まさし  
大向 雅士 (四天王寺高等学校・中学校教諭)

ぎ ま こうじ  
儀満 光治 (清風中学校・高等学校教諭)

まつい ひさひろ  
松井 久博 (関西学院高等部教諭)

まつもと ま な  
松本 真奈 (四天王寺高等学校・中学校教諭)

## NEW FLAG English Communication III / NEW STREAM English Communication III

すずき じゅいち  
鈴木 寿一 (京都教育大学名誉教授)

しみず ゆうこ  
清水 裕子 (立命館大学教授)

みぞはた やすゆき  
溝畑 保之 (常翔学園高等学校教諭)

いまむら かずひろ  
今村 一博 (武庫川女子大学教授)

Andrew Obermeier (京都教育大学准教授)

Kate Maher (京都外国語大学講師)

Jean-Paul Duquette (元関西外国語大学准教授)

ありもと じゅん  
有本 純 (関西国際大学教授)

## MAINSTREAM English Communication III Second Edition

はしもと まさふみ  
橋本 雅文 (京都教育大学・京都外国語大学非常勤講師)

むらた じゅんいち  
村田 純一 (神戸市外国語大学教授)

とみなが みゆき  
富永 幸 (滋賀県立大津商業高等学校教諭)

なかがわ かおる  
中川 薫 (京都府立嵯峨野高等学校教諭)

Donna Fujimoto (大阪女学院大学教授)

Lori Zenuk-Nishide (神戸市外国語大学准教授)

ありもと じゅん  
有本 純 (関西国際大学教授)

## MAINSTREAM English Expression I・II Second Edition

やまもと りょういち  
山本 良一 (関西大学中部・高等部教諭)

おのだ さかえ  
小野田 榮 (順天堂大学教授)

や だ まさよ  
矢田 理世 (筑波大学附属高等学校教諭)

ち だ とおる  
千田 享 (埼玉県立浦和西高等学校教諭)

みやうら くにえ  
宮浦 国江 (北陸学院大学教授)



# FLEX<sup>III</sup>

ENGLISH COMMUNICATION

Activity 中心でも  
精読中心でも  
授業ができる構成

コIII 343  
B5 判  
164 頁  
総語数：7,452 + 6,500 語  
新語数：542 + 472 語  
(本課 + Related Topics)



大学入試や社会で必要とされる英語力を  
コンセプトマッピングやリテリングなど  
最新の手法を駆使して高めることができる教科書

## 主な特色

### 01 インプット

大学入試にも頻出の英文を見開きで

さまざまな分野の旬な英文を見開きページで収録しています。  
Word List は巻末に収録したので、英文に集中することができます。

段階的な内容理解問題

本文を読んですぐに取り組みめるパラグラフレベルの内容理解問題から始まり、  
英文全体の内容理解、主旨を問う問題、サマリーなど、内容理解を徹底的に  
確認することができます。

単語・表現を効率的に確認

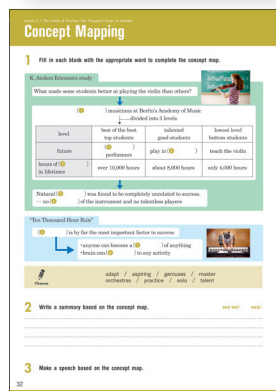
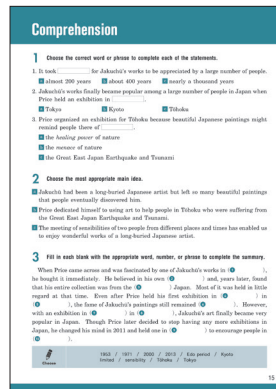
ライティングやスピーキング、リテリング活動へつながる単語や表現の確認問  
題も、本文を読んだ直後にできるので非常に効率的です。

立体的に英文を理解する

コンセプトマッピングで全体を確認することで、英文理解が立体的に把握で  
きるようになります。

文法の学び直しも可能

本文に出てくる文法事項で大切なものをピックアップしています。  
イラスト付きのわかりやすい解説と練習問題で理解を促すことができます。



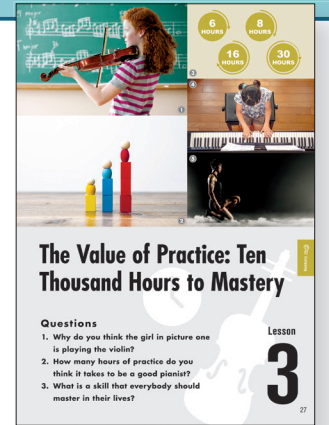
### 02 アウトプット

本文の流れに沿った写真でリテリング

各レッスンの冒頭ページは本文の流れに沿った写真や図を配置しています。  
リテリングする際、これらの写真を利用することができます。

ライティングとスピーキング

英文を読むためのスキルを学び、本文の内容、単語、表現をコンセプト  
マッピングで立体的に理解した後に、ライティングとスピーキングの活動が  
できます。



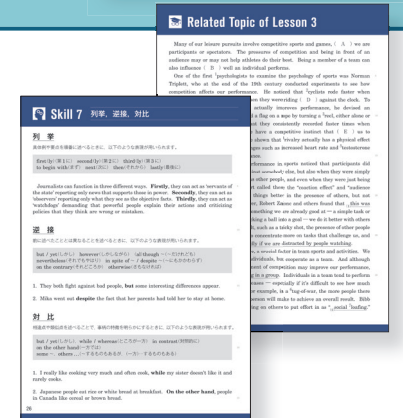
### 03 大学入試にも対応

リーディングスキル

リーディングの基本を身につけるために、13 種類のリーディングス  
キルを学習できます。

本レッスンに関連した大学入試問題 (Related Topics)

本レッスンに関連した入試問題を 10 本収録しています。本レッスン  
以外にもう一つ英文を読ませたい時や、実力を測りたいときなど  
に使用できます。



### 04 学習をサポートする工夫

背景知識で備える

「文化・日常・社会・自然・産業・科学」の 6 つのジャンルに沿う  
背景知識と語彙を巻末の Word List にまとめています。

WPM 表で速読練習に対応

1 分間あたりの読解スピードと設問の正答率を記録することで、  
実力の成長度が可視化できます。



### 05 豊富なサポート教材

あらゆる指導や学習を支援する教材の豊富さ

指導に必要な指導書、デジタル教科書、各種データ以外に、生徒  
が学習する際に必要となるワークブック、リスニング教材「ePlayer+」  
で、指導、学習の両者の立場を支援します。



教科書解説動画はホームページからご覧いただけます。



# 教材配当表

## FLEX English Communication III

タイトル		語数	配当時間
Skill 1	フレーズ・リーディング		3
Skill 2	文のつながりと展開		
Skill 3	予測・推測		
Skill 4	パラグラフの構成とトピック・センテンス		
Skill 5	時間的順序		
Lesson 1	Mr. Price Meets Jakuchū <span>文化</span>	553	5
Skill 6	言い換え, 新情報の追加		1
Lesson 2	Cleaning the Oceans: One Young Man's Dream <span>自然</span>	552	5
Skill 7	列挙, 逆接, 対比		1
Lesson 3	The Value of Practice: Ten Thousand Hours to Mastery <span>日常</span>	590	6
Skill 8	ディスカッション, ディベート		1
Lesson 4	In Defense of Zoos <span>社会</span>	632	6
Skill 9	小説・物語		1
Optional 1	Sunday with Emma and Todd 1	800	4
Skill 10	原因・理由, 結果		1
Lesson 5	Facing Your Marshmallow Problem <span>科学</span>	747	6
Skill 11	図, 表・グラフを含む英文		2
Lesson 6	Eco-friendly Farming of Bluefin Tuna <span>産業</span>	770	6
Skill 12	例示, 要約・結論		1
Lesson 7	Lessons from History of Easter Island — Mistakes We Should Not Repeat <span>自然</span>	800	8
Skill 13	スキミング・スキヤニング		1
Lesson 8	Life Without Magic <span>日常</span>	886	10
Optional 2	Sunday with Emma and Todd 2	807	6
Lesson 9	A Brief History of Humans <span>文化</span>	913	10
Lesson 10	Happiness Is a Journey <span>日常</span>	1009	8
Related Topic of Lesson 1	<span>文化</span>	591	2
Related Topic of Lesson 2	<span>自然</span>	451	2
Related Topic of Lesson 3	<span>日常</span>	471	2
Related Topic of Lesson 4	<span>社会</span>	664	2
Related Topic of Lesson 5	<span>科学</span>	642	2
Related Topic of Lesson 6	<span>産業</span>	516	2
Related Topic of Lesson 7	<span>自然</span>	673	2
Related Topic of Lesson 8	<span>日常</span>	1005	2
Related Topic of Lesson 9	<span>文化</span>	879	2
Related Topic of Lesson 10	<span>日常</span>	608	2
分野別Hot Topics			—

※総授業数は、週4時間、年間約28週として計算し、112時間としました。分野別Hot Topicsは各学校で弾力的な運用を想定しています。

新出語：542語（本課）＋472語（Related Topics）

総語数15,559語：7,452語（本課）＋6,500語（Related Topics）＋1,607語（Optional）

# 注目トピック

## Lesson 1



### Mr. Price Meets Jakuchū

人生は一期一会。1つの出会いが人生に大きな影響を与えることがあります。江戸時代に活躍し、今も高い人気を誇る画家、伊藤若冲。その人気の裏には1人のアメリカ人蒐集家の尽力があったと言われています。本章では若冲の作品に魅せられたジョー・プライスの物語を紹介します。

## Lesson 2



### Cleaning the Oceans: One Young Man's Dream

海に浮かぶゴミの終着点、太平洋ゴミベルト。そこには79,000年かけても回収しきれないほどのゴミが浮かんでいると言われています。その問題の解決に名乗りを上げたオランダ人学生ボーヤン・スラット。5年でゴミを一掃するという彼の画期的なアイデアとは。

## Lesson 4



### In Defense of Zoos

動物園はしばしば動物たちの監獄であるという手厳しい批判を受けています。しかし、その一方で動物園が果たしている役割も忘れてはなりません。自然環境の破壊に伴う生物多様性喪失の危機。それを防ぐために動物園は一体どんな取り組みをしているのでしょうか。

## Lesson 5



### Facing Your Marshmallow Problem

人間は誘惑に打ち勝って常に正しい選択をすることができるのでしょうか。本章では、心理学者ウォルター・ミシェルが実践した「マシュマロ実験」に触れ、どうすれば人間が自制心を保ちながら毎日を過ごせるのかについて考えていきます。

## Lesson 6



### Eco-friendly Farming of Bluefin Tuna

世界のマグロ消費量の約5分の1を占めるといわれる日本。そんな日本において近畿大学が絶滅の危機にあるクロマグロの完全養殖に乗り出しました。そして2002年に不可能とも言われたその研究を成功させ、世界を驚かせました。本章では試行錯誤のプロセスをたどります。

## Lesson 8



### Life Without Magic

全世界販売部数5億冊超を誇る「ハリー・ポッター」シリーズ。その著者であるJ・K・ローリングの過去や、知られざる「ハリー・ポッター」誕生秘話が明かされます。そこから見えてくる、人間に備わった魔法を超える力とは一体何なのでしょう。



# 内容紹介

## Skill, 導入→本文

### Skill

#### Skill 7 列挙, 逆接, 対比

具体例や要約を述べる際に、以下のような表現が用いられます。

first (1st) (第1に) second (2nd) (第2に) third (3rd) (第3に)  
to begin with (まず) next (次に) then (それから) lastly (最後に)

Journalists can function in three different ways. **Firstly**, they can act as 'servants of the state' reporting only news that supports those in power. **Secondly**, they can act as 'observers' reporting only what they see as the objective facts. **Thirdly**, they can act as 'watchdogs' demanding that powerful people explain their actions and criticizing policies that they think are wrong or mistaken.

#### 逆接

前に述べたこととは異なることを述べるときに、以下のような表現が用いられます。

but / yet (しかし) however (しかしながら) (all) though (〜だけれども)  
nevertheless (それでもやはり) in spite of / despite (〜にもかかわらず)  
on the contrary (それどころか) otherwise (さもなければ)

- They both fight against bad people, **but** some interesting differences appear.
- Mika went out **despite** the fact that her parents had told her to stay at home.

#### 対比

相違点や類似点を述べることで、事柄の特徴を明らかにすると、以下のような表現が用いられます。

but / yet (しかし), while / whereas (ところが) in contrast (対照的に)  
on the other hand (一方で) some ... others ... (〜するものもあるが、(一方)〜するものもある)

- I really like cooking very much and often cook, **while** my sister doesn't like it and rarely cooks.
- Japanese people eat rice or white bread at breakfast. **On the other hand**, people in Canada like cereal or brown bread.

26

### 本文

POINT 3

さまざまな分野の英文を見開きページで収録しています。Word Listは巻末に収録していますので、英文に集中することができます。

Lesson 3 / The Value of Practice: Ten Thousand Hours to Mastery

#### The Value of Practice: Ten Thousand Hours to Mastery

In the early 1990s, K. Anders Ericsson conducted a research study on aspiring musicians at Berlin's Academy of Music. His goal was to find out what made some students better at playing the violin than others. Although every student was a talented musician, and all had begun playing the instrument when they were around five years old, there were noticeable differences, even within the same classes.

The first step in the experiment was to divide the students into three levels. The first level was the best of the best. They were likely to graduate and go on to become solo performers — the most prestigious position a violinist could have. The second level was made up of those who, though talented, were not as talented as the top students. Later in life they would likely play in orchestras. The last group of violinists were the bottom group, and although they were still expert players, they were not as skilled as the future orchestra players, and far from the future soloists. They would probably go on to careers in teaching the violin.

What separated the students most was found to be hours of practice. The best of the best violinists at the school simply practiced more hours than their peers, starting early in life and continuing as they got older. At nine years old, they were already practicing six hours a week. At twelve, they were practicing eight hours a week. At twenty, they were practicing well over thirty hours every week.

Researchers found that the top students had practiced over ten thousand hours in their lifetimes. In contrast, the good students — the future orchestra members — had practiced about eight thousand hours, and the lowest level students only four thousand.

28

### スキルの解説

英文構造を読み解くために必要なスキルを13種類用意しました。

#### 学習する Skill 一覧

Skill 1: フレーズ・リーディング

Skill 2: 文のつながりと展開

Skill 3: 予測・推測

Skill 4: パラグラフの構成とトピック・センテンス

Skill 5: 時間的順序

Skill 6: 言い換え, 新情報の追加

Skill 7: 列挙, 逆接, 対比

Skill 8: ディスカッション, ディベート

Skill 9: 小説・物語

Skill 10: 原因・理由, 結果

Skill 11: 図, 表, グラフを含む英文

Skill 12: 例示, 要約・結論

Skill 13: スキミング・スキニング

### 導入

POINT 1

#### Introduction and Retelling

本文の内容に沿った写真・図版です。導入, リテリングのいずれにも使うことができます。

POINT 2

#### Questions

導入時に使える質問。リスニングと併用も可能です。



#### Questions

- Why do you think the girl in picture one is playing the violin?
- How many hours of practice do you think it takes to be a good pianist?
- What do you think is the most important factor in becoming a master?

POINT 4

#### Comprehension Questions

3 択形式の内容理解問題です。選択肢形式なので内容理解もスムーズにチェックすることが可能です。また、本文を隠して、音声を聞きながら問題を解くリスニングとしての活用も可能です。

POINT 5

#### WPM (Words Per Minute)

見開きページになっているので、速読をして WPM を計るのに適しています。昨今の共通テストや二次試験では読解のスピードが求められるため、対策としても使用できます。

## Words and Expressions → Comprehension → Concept Mapping

### Words and Expressions

#### Words and Expressions

##### 1 Choose the appropriate word for each definition.

- to hope to achieve something important or be successful
- to carry out
- the end reason for doing something
- having no talent for something
- an unchanging way over time
- having high status
- a large group of musicians that plays music together
- to separate into parts
- somebody with exceptional natural ability
- to achieve complete knowledge of skill in something

Choose  
aspire / conduct / consistently / divide / genius  
goal / master / orchestra / prestigious / victory

##### 2 Review the expressions in this lesson.

- as if S V 「まるでがVするように」動詞は不定形法になります。  
It seemed as if everyone grew at the same speed. (p.29 ll.8-9)  
② as (as) long as S V 「SがVする限り」(条件を表す)  
Anyone can become a master of anything they want, as long as they practice it ten thousand hours. (p.29 ll.19-21)

Put the words in brackets in the correct order.

- キイトはハーディーでまるでがVするように、動詞は不定形法になります。  
Kate (if / girlfriend / were / as / his / she / behaved) at the party.  
Kate \_\_\_\_\_ at the party.
- 頻りに言う限りはここにいてください。  
You (as / can / obey / rules / as / stay / long / you / the / here).  
You \_\_\_\_\_
- あなたに会うのはこれが初めてなのに、前からずっと知っている感じがする。  
This is the first time to see you, but I (known / if / you / feel / had / as / I) for a long time.  
This is the first time to see you, but I \_\_\_\_\_ for a long time.

30

POINT 6

#### 単語問題

英英定義にもとづいて語群から単語を選ぶ問題です。学習した単語はリテリングやアウトプット活動の際にも使用できます。

POINT 7

#### 表現・熟語問題

本文中で扱われた表現や熟語を復習できます。

POINT 8

#### Comprehension

本文全体の理解度を確認する設問と、主題選択、穴埋め式の要約問題を収録しています。

### Comprehension

#### Comprehension

##### 1 Choose the correct phrase to complete each of the statements.

- K. Anders Ericsson \_\_\_\_\_  
is a violinist at a music school in Berlin  
is a violin teacher at a music school in Berlin  
is a researcher who looked at violinists at a music school in Berlin
- The lowest level students \_\_\_\_\_  
had practiced for over ten thousand hours  
had practiced for eight thousand hours  
had only practiced for four thousand hours
- Some beginners \_\_\_\_\_  
have so much talent that they are always the best no matter how much they practice  
are better than others at first, but that difference may change later  
tend to be very good when they have just started learning but get worse the more they practice

##### 2 Choose the most appropriate main idea.

- The students in the study were lucky to have both natural ability and the chance to practice long hours.
- The violin is a difficult instrument, and it takes a lot of practice just to play simple music on it.
- People can gain the ability to do almost anything well if they practice enough.

##### 3 Fill in each blank with the appropriate word to complete the summary.

K. Anders Ericsson wondered how people \_\_\_\_\_ some skills. To find out, he \_\_\_\_\_ a study at a music school in Berlin. In it, he learned about the \_\_\_\_\_ of how much people practice. His first step was to \_\_\_\_\_ the students into three levels: future \_\_\_\_\_ solo violinists, future orchestra players, and future music teachers. He found a consistent \_\_\_\_\_ in these groups: the best \_\_\_\_\_, there were no \_\_\_\_\_ who had \_\_\_\_\_ but were still the best, and there were no students who practiced \_\_\_\_\_ hours but failed because they lacked talent.

conducted / divide / geniuses / importance / little  
long / mastered / most / pattern / prestigious

31

### Concept Mapping

Lesson 3 / The Value of Practice: Ten Thousand Hours to Mastery

#### Concept Mapping

##### 1 Fill in each blank with the appropriate word to complete the concept map.

K. Anders Ericsson's study

What made some students better at playing the violin than others?

	_____ musicians at Berlin's Academy of Music ↓ divided into 3 levels		
level	best of the best top students	talented good students	lowest level bottom students
future	_____ performers	play in _____	teach the violin
hours of _____ in lifetimes	over 10,000 hours	about 8,000 hours	only 4,000 hours

Natural \_\_\_\_\_ was found to be completely unrelated to success.  
— no \_\_\_\_\_ of the instrument and no talentless players

"Ten Thousand Hour Rule"

\_\_\_\_\_ is by far the most important factor in success

anyone can become a \_\_\_\_\_ of anything  
brain can \_\_\_\_\_ to any activity

Choose  
adapt / aspiring / geniuses / master  
orchestras / practice / solo / talent

##### 2 Write a summary based on the concept map.

32

POINT 9

#### Concept Mapping

本文の内容を図式化し、時系列や関連性等、本文の流れを構造的に理解することで、英文を立体的に理解することができます。



#### The Value of Practice: Ten Thousand Hours to Mastery

#### Questions

POINT 10

#### アウトプット活動

今まで学んだ単語や表現, Concept Mapping など十分に内容をインプットした後に, Writing, Speaking, Retelling へつなげます。

Lesson

3

27

# 内容紹介

## Grammar Tips, Related Topics

### Grammar Tips

#### Grammar Tips

##### 過去完了

Ken had already finished cleaning the entire house when his wife got home.  
ケンが妻が帰ってきたときには、もう家全体の掃除を終えていた。  
●過去の時点ですでに完了。結果、その時点までの経験・継続を表します。  
●過去のある時点よりも以前(大過去)を表すときにも使います。

##### 省略

I thought a tie for my father as a Christmas present, a handbag for my mother, and a scarf for my sister.  
クリスマスプレゼントに父にはネクタイを、母にはカバンを、妹(妹)にはスカーフを買った。  
●語句の反覆を避けるため、重複する部分を省略できます。  
●主語と動詞節中の主語が重複する場合、動詞節中の(主語+be動詞)を省略することがあります。  
When young, my father travelled around Asian countries.  
若い頃、父はアジアの国々を旅して回った。

##### Exercises

- 1 次の□に入るのに最も適切なものを、それぞれa～dから1つずつ選びなさい。
1. I was nervous when I first drove in America. I □ on the right before.  
a. drove b. didn't drive c. had driven d. hadn't driven
2. When I got home, I found I □ my umbrella in the train.  
a. have left b. had left c. would leave d. left
3. You can use the dictionary if □.  
a. it is b. necessary c. use it d. can
- 2 ( )内の語(句)を適切な順に並べ替えなさい。
1. When I got to the stadium, (started / the game / already / had).  
When I got to the stadium, \_\_\_\_\_.
2. The student (had / the exam / to / pass / hoped), but she couldn't.  
The student \_\_\_\_\_, but she couldn't.
3. You don't have to answer the question, (if / don't / to / you / want).  
You don't have to answer the question, \_\_\_\_\_.

本文で扱われた重要文法事項を記載。

例文に関連したイラストによりイメージで理解することが可能です。

### Exercises

文法事項を確認した後の練習問題です。  
選択式、空所補充、並べ替え等の問題形式で、理解を促進します。

※ Grammar Tips は授業の進行に合わせて利用可能ですので、  
本文を終えた後で練習させることもできます。

各 Lesson の内容に関連した入試問題を掲載。  
関連分野への入試対策に利用できます。  
週末課題等に使うことも可能です。

### Exercises

1 (A)と(B)の部分に入る最も適切な英語1語をそれぞれ考え、答えよ。

2 (C)と(D)の部分に入る最も適切な英語1語をそれぞれ本文中から選び、答えよ。

3 (E)～(G)の部分に入る最も適切な語をそれぞれA～Eのうちから1つずつ選び、記号で答えよ。

- (E) A. drives      I. expects      U. requests      E. warns  
(F) A. applied      I. linked      U. restricted      E. transferred  
(G) A. demand      I. enhance      U. measure      E. reflect

4 下線部①の内容を本文に即して日本語で具体的に説明せよ。

5 下線部②を日本語に訳せ。

6 下線部③の内容を本文に即して日本語で具体的に説明せよ。

7 下線部④の social loafing を説明するための下の英文を本文の内容に即して完成せよ。

Social loafing is the phenomenon in which people tend to ① \_\_\_\_\_  
than ② \_\_\_\_\_.

## 分野別 Hot Topics

### Culture

先人が残したものを後世の人々が受け継いで、文化が形成される。オリンピック(the Olympics)の正式種目にもなっている。それはたまために魅力的なスポーツだからと言うことではなく、精神が肉体的鍛えに共通してそれを後世に伝えたいと考える人が多いとも言えるだろう。同じようにマハトマ・ガンジー(Mahatma Gandhi)が抱いた非暴力(non-violence)の思想から影響を受けたマーティン・ルーサー・キング・ジュニア(Martin Luther King, Jr.)教団の演説は、今なお多くの黒人たちの心の中にとどまっている。これらのような強い力を持つ教義も、また文化となるのである。

優れた芸術家でも、作品がすぐに受け入れられるとは限らない。フィンセント・ファン・ゴッホ(Vincent van Gogh)の絵は生前では一般に受け入れられなかったが、今や世界中で最も有名な画家の一人として挙げられる。伊藤若冲も同じように当時人気だった浮世絵師たちに隠れる存在だったが、今では展覧会(exhibition)のために記録的な大行列ができるほどの人気を博している。ただし、彼らはこの高い評価(reputation)を獲得することができずに没したことを忘れてはならない。高い評価は、作家自身の人生を良い方向に大きく変える可能性を秘めている。胸を打つような優れた芸術品に出会ったら、ためらわずに作家の思いを伝えることが肝要なのである。

人類と他の動物は、どちらも個人(individual)やグループで争いごとを起こすことがあるが、お互いに共通の認識となる言語や法律(law)、慣習(custom)やお金などにより意思を疎通して、人類は円満に争いごとを解決してきた。他の動物にとっては何の効力もないこれらのものは、時代が流れていくにつれてその国や地域の文化として成熟していく。時間をかけて積み上げてきた文化をよりどころにしていることが、他の動物との一番の大きな違いとも言えるかもしれない。

関連語句
martial [maɪt(ə)l] 武術、武勇 non-obedience [nɒn.ə.bi'di.əns] 不服従 doctrine [dək'tri:n] 教義、主義 masterpiece [ˌmɑːstə'pi:s] 傑作 artisan [ɑːrɪ'sæn] 職人 creation [kri'eɪʃən] 創作物
pastoral [pə'st(ə)r(ə)l] 平和主義者 discord [dɪ'skɔːd] 意見の不一致、不和 ordnance [ɔːdnəns] 兵器

136

## Word List

### Word List A

Lesson 1	Lesson 2
< P.12 >	< P.20 >
Paragraph 1	Paragraph 1
1 daily [deɪli] ①	1 roughly [rʌʃli]
2 exhibition [ˌeksɪ'bɪʃən] ②	2 vase [veɪs]
3 anniversary [ˌænɪvər'səri] ③	3 overthrow [ə'vəʊli]
4 painter [peɪntə]	4 discord [dɪ'skɔːd]
5 statue [ˈstætʃuː]	4 plate [pleɪt]
6 faulty [ˈfɔːlti]	5 ribbon [ˈrɪbən]
7 deception [dɪ'keɪʃən]	6 waste [weɪst]
8 messenger [ˌmɛnsɪ'dʒə]	6 flux [flʌks]
9 lawsuit [ˈlɔːsɪt]	
10 Joe Di Mego [dʒoʊ di meɪɡo]	Paragraph 2
Paragraph 2	8 forever [fɔːrɪvə]
13 antiquate [ˌæntɪ'kwet]	8 sealed [si:ld]
14 include [ɪn'kluːd]	9 whole [həʊl]
15 collector [kə'lektə]	9 marble [ˈmɑːbl]
16 personally [ˌpɜːnə'səli]	9 fragment [ˈfræɡmənt]
20 regard [rɪ'ɡɑːd]	9 melody [ˌmelə'di]
21 label [leɪbəl]	10 negative [ˌneɡə'tɪv]
22 eccentricity [ˌɛkə'ntrɪ'səti]	12 net [net]
Paragraph 3	12 tourist [ˈtuərɪst]
26 appreciate [ˌæpri'eɪʃət]	14 chain [tʃeɪn]
27 perception [ˌpɜːr'seɪʃən]	Paragraph 3
29 remain [rɪ'meɪn]	16 package [ˈpækɪdʒ]
29 beat [bi:t]	16 patch [pætʃ]
Paragraph 4	18 delete [dɪ'leɪt]
30 reward [rɪ'wɜːd]	19 unreliable [ˌʌrɪə'blɪk]
31 poster [ˈpɒstə]	Paragraph 4
< P.13 >	20 prevention [ˌpreɪ'venʃən]
1 number [ˈnʌmbə]	20 instance [ɪn'stəns]
2 topic [ˈtɒpɪk]	
2 followage [ˈfɒləʊɪdʒ]	
3 coverage [ˈkʌvərɪdʒ]	
Paragraph 5	
10 instance [ɪn'stəns]	
11 reward [rɪ'wɜːd]	

152

Word List と Expression List は巻末にまとめました。  
Word List では、重要な語は太字に、アクセントや発音に注意が必要なものはマークを入れています。

### Daily

「素晴らしいものは、すべて人々のためにある。」(Everything comes to those who wait.)  
ことわざ(proverb)がある一方で、現実には遅く待っていても(happiness)はやって来ないことが多く、「待ちかかっている(from the cradle to the grave)とは第二次世界大戦後の社会福祉(social welfare)の充実を求めて掲げられたスローガンやはこの間に入学(admission)や卒業(graduation)、結婚、恋愛や結婚などといった数々のイベントを経験する。しかし、ただでは学校や会社に入れない上に、良縁に恵まれることもない。歩み出すことが人生を豊かにする。そして夢で歩み出した道を振り返ったときに、(process)こそが幸せだったということに気付くだろう。

動き出すことの重要性は、著名人の例を見ても明らか。もしJK ローリング(Joanne Rowling)が出版に「ハリー・ポッターと賢者の石」の原稿を送っていただければ、この世界を魅了した作品は目の目を見ることがなかっただろう。彼女がどんな状況でも創作意欲が燃えることはなく、日々メモを取り続けていた。また、英明王として名高いトーマス・エジソン(Thomas Edison)は、「Genius is one percent inspiration, 99 percent perspiration」という名言を残している。「天才は1%のひらめきと99%の汗」と訳されている。真実は「1%のひらめきさえあれば、99%の努力も苦にはならない」だとも言われている。努力を怠らなくとらえ、地道に続けることができれば、やがて実を結ぶ可能性が生まれるのである。

天才と呼ばれる芸術家たちも、絶えなく練習と研究を重ねた先に成功(success)をつかんでいる。彼らは例外なく最低でも1万時間の練習を行っていたと言われている。毎日休むことなく1日8時間の練習を積んだとすると1,250日、つまりおよそ3年と4ヶ月が必要となる計算だが、実際には最初の50～100時間多く多くの者が脱落(dropout)すると言われている。練習を続けなければ必ず成功するという保証はないが、ひとつのことに対して最低でもこれだけの努力を積み重ねるかどうか、人生を大きく左右するかもしれない。

関連語句
late [leɪt] 遅命 routine [ruː'ti:n] 日常 pursue [pə'sjuː] (目的など)を追求する
determination [ˌdɪtər'mɪnə'teɪʃən] 決意 apply [ə'plɪ] oneself to ～～に没頭する leisure [ˈleɪʒə] 余暇
aptitude [ə'ptɪtʃud] (才能等の)才能 continuous [kən'tɪnjuəs] 長期間にわたる endure [ɪn'dʊə] ～に耐える

入試では初見の英文を速く読む必要があります。そこで、入試で頻出の6分野(文化・日常・社会・自然・産業・科学)の背景知識と語彙をまとめました。

### Expression List

Lesson 1	Lesson 2	Lesson 3
< P.12 >	< P.20 >	< P.28 >
Paragraph 1	Paragraph 1	Paragraph 1
is - then take 100% for - to do an king as -	Paragraph 2	Paragraph 2
get in - he filed with - by the name of -	Paragraph 2	Paragraph 2
come across - decide to do without doing happens to do go on to -	Paragraph 3	Paragraph 3
share - with - have faith in - come to do	Paragraph 3	Paragraph 4
< P.13 >	Paragraph 5	
make it possible for - to do a high-level number of -	Paragraph 6	
low than - both - and - in the (in the) difficult in -		
Paragraph 2	Paragraph 1	
be covered by - not only - but also - overflow with - no longer	Paragraph 2	
mistake - for - as a result extend to - as well as -	Paragraph 3	
what is called	Paragraph 5	
be shocked to do come up with -	Paragraph 6	
< P.21 >	Paragraph 7	
grit - down what's most with respect to - - so that SV		
appeal for - rid - of -		

152

## WPM 表

1 分間あたりの読解スピードと Comprehension Questions の正答率を記録し、実力と成長度を可視化します。

### WPM 表

WPM とは Words Per Minute の略で、1 分間に何語読めたかを表し、WPM に正答率をかけてスコアを出します。  
WPM は、スコアは WPM を計算し、グラフにしてみよう。

WPM	正答率	スコア
549	552	589
632	747	770
805	888	911
1009		
total time		
Comprehension Questions		
正答率	1/4	1/4
WPM	1/4	1/4
スコア	1/4	1/4
200		
180		
160		
140		
120		
100		
80		

161



# 教科書関連教材

## 指導書付属 ROM

**FLEX English Communication III ワークシート (ペアワーク用 Q&A)**  
**リテリング用ワークシート Step 2 (Q&Aワークシート)**

Lesson 5 リテリング用ワークシート Step 2 (Q&Aワークシート)

1. What did the explorers from Europe arrive at the island?  
 2. What kind of items did Easter Island have?  
 3. What did the explorers from Europe see at the island?  
 4. What did the explorers from Europe see at the island?  
 5. What did the explorers from Europe see at the island?  
 6. What did the explorers from Europe see at the island?

Lesson 7 リテリング用ワークシート Step 3 (Q&Aワークシート)

1. What did the explorers from Europe see at the island?  
 2. What did the explorers from Europe see at the island?  
 3. What did the explorers from Europe see at the island?  
 4. What did the explorers from Europe see at the island?  
 5. What did the explorers from Europe see at the island?  
 6. What did the explorers from Europe see at the island?

ワークシート (ペアワーク用 Q&A)

**FLEX English Communication III ワークシート (英語質問集)**  
**ワークシート (英語質問集)**

Lesson 7

Class: \_\_\_\_\_ Number: \_\_\_\_\_ Name: \_\_\_\_\_

Comprehension Questions - 補充問題

Q1: What is Rano Raraku?

Q2: What are the statues shaped like?

Q3: What are scattered along the roads of Rano Raraku?

Q4: How was the island when European explorers reached there?

Q5: How did the eleven territories compete with each other?

True or False? - 補充問題

1. Rano Raraku impressed the author a lot.  
 2. No one can live on Easter Island.  
 3. Stone statues have ears.  
 4. Easter Islanders had no means other than human muscle power to move stone statues.  
 5. European explorers were puzzled how the stone statues had been built and moved.  
 6. There were cut down by explorers from Europe.  
 7. Around 10th century, Easter Island was colonized by Polynesians.

1. ( ) 2. ( ) 3. ( ) 4. ( ) 5. ( )  
 6. ( ) 7. ( )

ワークシート (英語質問集)

### ● ワークシート (ペアワーク用 Q&A)

リテリング活動用のワークシートになります。  
 表面には英問英答ができる Questions を左右に明記しており、半分に折ってペアで使用します。写真をヒントに内容全体の把握ができます。

**FLEX English Communication III 本文解説**

Lesson 5

1. What did the explorers from Europe see at the island?  
 2. What did the explorers from Europe see at the island?  
 3. What did the explorers from Europe see at the island?  
 4. What did the explorers from Europe see at the island?  
 5. What did the explorers from Europe see at the island?  
 6. What did the explorers from Europe see at the island?

Lesson 7

1. What did the explorers from Europe see at the island?  
 2. What did the explorers from Europe see at the island?  
 3. What did the explorers from Europe see at the island?  
 4. What did the explorers from Europe see at the island?  
 5. What did the explorers from Europe see at the island?  
 6. What did the explorers from Europe see at the island?

本文解説

### ● 本文解析

本文の文法構造や指示語・代名詞の内容等、本文を教える上で役立つ解説を集約しました。また訳例も掲載しております。

教師用指導書の中の別冊資料にも本文解析は収録されています。

## 指導書付属 ROM 内容一覧

Can-do リスト  
 ショートリーディング用データ  
 ディクテーションシート  
 フレーズリーディング本文・訳例  
 フレーズリーディング本文・訳例 \_Excel  
 フレーズリーディング本文・訳例 \_縦並び  
 指導用 Power Point  
 ーフラッシュカード、設問・解答、  
 本文・訳例 (一文読み / フレーズ読み)

ワークシート (ペアワーク用 Q&A)  
 ワークブック文字データ  
 音声 CD スクリプト  
 確認テスト  
 単語・連語リスト  
 単語・連語小テスト  
 本文・訳例  
 本文解析  
 オーラルイントロダクション  
 Related Topics 解説資料

True or False 音声データ (mp3)  
 ワークシート (英語質問集)  
 生徒用資料集  
 単語・連語リスト  
 単語・連語小テスト  
 本文・訳例  
 本文解析  
 オーラルイントロダクション

## 教師用指導書

内容の紹介, 授業計画案, 本文訳例, 本文解説, 補充問題等, この一冊で網羅

- ・ 授業準備に最適の一冊
- ・ 詳しい本文解説付き
- ・ 多くの補充問題も用意
- ・ Teacher's Book と ROM を付属



### ● 指導のポイント・計画案 ● 本文解説

**指導のポイント**

Lesson 5

1. What did the explorers from Europe see at the island?  
 2. What did the explorers from Europe see at the island?  
 3. What did the explorers from Europe see at the island?  
 4. What did the explorers from Europe see at the island?  
 5. What did the explorers from Europe see at the island?  
 6. What did the explorers from Europe see at the island?

Lesson 7

1. What did the explorers from Europe see at the island?  
 2. What did the explorers from Europe see at the island?  
 3. What did the explorers from Europe see at the island?  
 4. What did the explorers from Europe see at the island?  
 5. What did the explorers from Europe see at the island?  
 6. What did the explorers from Europe see at the island?

本文解説

## ワークブック

教科書に完全準拠 & 大学入試に備えた対策教材

- ・ 単語や文法項目, 読解問題まで, さまざまな問題形式で総合的に力を伸ばす
- ・ 各 Lesson の内容に合った, 関連入試問題も収録。入試問題に備えての準備も可能



### ● 内容理解

**Lesson 5**

1. What did the explorers from Europe see at the island?  
 2. What did the explorers from Europe see at the island?  
 3. What did the explorers from Europe see at the island?  
 4. What did the explorers from Europe see at the island?  
 5. What did the explorers from Europe see at the island?  
 6. What did the explorers from Europe see at the island?

内容理解

### ● Concept Mapping

**Lesson 5**

1. What did the explorers from Europe see at the island?  
 2. What did the explorers from Europe see at the island?  
 3. What did the explorers from Europe see at the island?  
 4. What did the explorers from Europe see at the island?  
 5. What did the explorers from Europe see at the island?  
 6. What did the explorers from Europe see at the island?

Concept Mapping

## 学校用・生徒用音声 CD

学校用 (5 枚組) 本体 18,000 円 (税別) 定価 19,800 円 (税込)  
 生徒用 (2 枚組) 本体 1,000 円 (税別) 定価 1,100 円 (税込)

ネイティブスピーカーによる本文の音声リスニング向上のための教材

※生徒用音声 CD は本文の普通読みを収録しています。

- ・ 学校用には, 本文普通読み・フレーズ読みと新出単語, および True or False, Comprehension 等の設問の音声を用意。
- ・ 生徒用をご購入いただいた場合のみ, 別途 QR コードでも対応可能です
- ・ ePlayer+ にも対応しております

ePlayer+ 詳細 ▶ p.70

## 指導用デジタル教科書

DVD-ROM (1 枚) 本体 35,000 円 (税別) 定価 38,500 円 (税込)

デジタル教科書 詳細 ▶ p.56  
 iPad 版について ▶ p.62

直感的な操作の実現

- ・ 初めての人にも親しみやすい操作性の実現
- ・ より中身が伝わる授業をサポート

- ・ 授業の質を向上
- ・ iPad 版デジタル教科書もご用意





# NEW FLAG III ENGLISH COMMUNICATION

Reading Skill の活用を軸に 基礎から大学入試突破を目指す「実践的な教科書」をつくりました。

コ III 341  
B5 変型判 169 頁  
総語数：8,719 語  
新語数：652 語



## 主な特色

英語の力が高まる，3つのしくみ。

### 01 読む力

#### 基礎から習得できる Reading Skill

英文を読むために必要となる 10 の Reading Skill を厳選。左ページで解説し，右ページで 200 語程度の英文を使って定着を図ります。その後，Main Chapter で実際にスキルを使って英文を読むことで実戦力を高めます。

#### 入試頻出かつ高校生の興味を引くトピック

入試出題頻度の高い 6 分野をバランス良く配置しました。各分野で高校生の関心が高い話題を厳選しました。また，分野別の最新の話題や関連語句も巻末に収録。初見でも各分野の文章を読むことができる力を鍛えます。

#### 入試さながらの豊富な設問

記号選択，空所補充，記述，内容理解問題等，入試を想定した，さまざまな設問を用意しております。

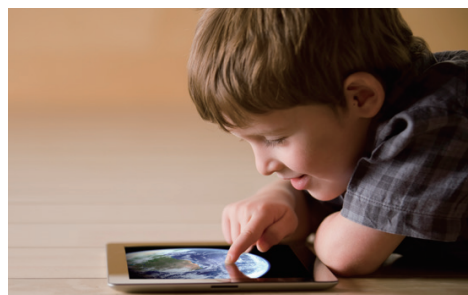
#### 生徒に配布できる文構造等の詳しい解説（指導書付属）

本文の解説を印刷してすぐに配布できるようにしました。これにより先生の負担を軽減し，生徒がひとりでも理解を深めることができます。

## Reading



▲アボリジニの子どもたち（Chapter 2）



▲テクノロジーのない生活（Skill 9）

### 02 聞く力

## Listening

#### 本文の音声を使ったリスニング練習

まず 1 パート 200 語程度の英文を聞き，対応する内容確認問題を解くことでリスニングの力を高めることも可能です。共通テストでもリスニングの比重が大きいので，試験に向けた練習にもなります。

#### 全てのパートで音声による True or False の設問

各パートには音声による True or False の設問を用意しました。日々の授業でリスニング問題に慣れることができます。

#### 多様なリスニング問題

Activity では，型にはまらない様々なスタイルのリスニング問題を収録。より高い次元のリスニング力を磨きます。



▲空気自動車（Chapter 7）

### 03 発信する力

## Writing & Speaking

#### 手紙・スピーチ原稿・ディクテーション等，多様なライティング活動

Activity では様々な設定のライティング活動を行い，書く力を養います。指導書には密度の濃いライティング指導の解説を用意しました。

#### Show and Tell, Retelling, Discussion 等のスピーキング

使える英語を意識した多様な課題で話す力を高めます。



▲友人とは（Skill 4）



Reading



Writing



Listening



Speaking



教科書解説動画はホームページからご覧いただけます。





# 教材配当表

## NEW FLAG ENGLISH COMMUNICATION III 新出語:652 語 総語数:8,719 語(S.R.を除くと7,940語)

Skill	タイトル(語数)	配当 時間	Chapter	タイトル(語数)	配当 時間
S1	意味のまとまりで読む	1	C1	<b>日常</b> Steve and Ryoma (374) スティーブ・ジョブズと坂本龍馬に共通する「あること」とは?	7
	<b>産業</b> A Real Life Maneki Neko (162) 名物駅長はネコ!?和歌山県のローカル路線での実話。	1	C2	<b>自然</b> Uluru, Not Ayers Rock (370) 原住民はウルルと呼ぶ、エアーズロック。この二つの名前にまつわる歴史。	7
S2	代名詞・言い換えに注意する	1	C3	<b>社会</b> Community Design (516) 社会と地域の人々をつなぐ「コミュニティデザイン」の取り組み。	9
	<b>社会</b> A Little Boy's Act of Kindness (172) ある少年の森林火災の被害に遭った子どもたちへの提案。	1	Vocabulary Building 1		1
S3	推測して読む	1	C4	<b>文化</b> The Life of Murasaki Shikibu (389) 『源氏物語』の作者・紫式部。彼女の物語に込めた思いとは。	7
	<b>自然</b> The Miracle of Trees (160) 私たちにとって樹木とはどのような存在か。	1	C5	<b>産業</b> Microfinance (409) 少額の融資、マイクロファイナンス、その仕組みとは…?	7
S4	パラグラフ構成を意識して読む	1	C6	<b>文化</b> The Plain People (439) 独自の生活様式で暮らすアーミッシュの人々。彼らの生活に迫る。	7
	<b>日常</b> What is Friendship? (170) 友人との関係は一体どのようなものかを考えます。	1	C7	<b>科学</b> The Air Powered Car (541) 石油に代わるエネルギーの開発。なんと空気で動く車を紹介!	9
S5	時間・順序を表す言葉に注意する	1	Vocabulary Building 2		1
	<b>科学</b> Short-term Memory (188) 生き物の記憶力とは?短期記憶の正体を突き止めます。	1	C8	<b>文化</b> Are Children the Best Learners? (362) 子どもは大人よりも言葉の習得が早いとされていますが…。	7
S6	例示・列挙・新情報の追加	1	C9	<b>科学</b> Printing the Future (424) 3Dプリンターにおける未来の変化について学習する。	7
	<b>自然</b> Beach Cleanup in Hawaii (141) 世界から観光客が訪れるハワイのビーチでのゴミ問題。	1	C10	<b>自然</b> Seed Balls (602) 植物の種を詰め込んだ粘土団子が、砂漠化を食い止める力を握る!?	9
S7	逆接・対比の表現に注意する	1	C11	<b>日常</b> Creativity (575) 人間の創造性は、どういうときに最も発揮されるのでしょうか。	9
	<b>文化</b> “Anpanman” vs. “Superman” (147) 日米を代表するヒーローから学ぶ文化の違いとは。	1	Vocabulary Building 3		2
S8	原因・理由・結果の表現に注意する	1	C12	<b>日常</b> Spark Joy (558) 掃除で何が捨てるときに大切なことは、物に対する「ときめき」!?	9
	<b>文化</b> A Little Bit Difficult? (162) 国によって違う「ちょっと難しい」という表現の事例。	1	C13	<b>文化</b> Mutual Understanding of Different Cultures (739) 言葉の文化間の違い。日本では当たり前の挨拶が、海外では…。	11
S9	言い換え表現・要約・結論表現に注意する	1	S.R.	<b>社会</b> Visas for Life (784) ユダヤ人たちのために「命のビザ」を発行し続けた杉原千畝の話。	4
	<b>日常</b> Life without Technology (169) テクノロジーを拒絶した生き方とは。	1	Activities		
S10	必要な情報をつかむ	1	英文読解に役立つディスコースマーカー		
	<b>社会</b> All Work and No Play (168) 日本やアメリカと比べて労働時間の短いイギリスの話。	1	分野別 Hot Topics(文化・日常・社会・自然・産業・科学)		

\*S.R.=Supplementary Reading \*総授業数は、週4時間、年間約34週として計算し、136時間としました。

# 注目トピック



## Chapter 3 Community Design

社会と地域の人々をつなぐ「コミュニティデザイン」が注目されています。その第一人者である山崎亮氏が、家島で行った取り組みを見てみましょう。



## Chapter 12 Spark Joy

掃除をする際に、捨てるべきかどうか悩むことがあります。その時に大事なことは、物を手に取り、「ときめく」かどうか。これを読めば、片付けに対する意識が変わるかもしれませんよ…!?

# 使い方

## Section1：Skills 英文を確実に読み解くために必要なスキルを学びます。

### スキルの解説

英文読解のカギとなる10のスキル

### 本文

200語程度の英文でスキルを定着

### Skill 1

意味のまとまりで読む

「意味のまとまり」ごとに、英語の語彙にしたがって、意味をつかんでいく読み方を「フレーズ・リーディング(Phrase Reading)」と言います。この技術は英語を聞くときにも応用できます。

POINT ... 英文を区切る位置 (スラッシュが入る位置)

[1] 長い主語の後、長い目的語や補語の前

1. the owner of the newsstand / asked the new president (主語)

2. I've never seen / such wonderful scenery. (目的語)

[2] 前置詞、動名詞、to不定詞、分詞で導く長い句の前

1. Tama came to be known / as the station master of Kishi Station. (前置詞)

2. My hobby is / taking pictures of the old buildings. (動名詞)

3. I did my best / to pass the entrance exam. (不定詞)

4. He was able to imagine the cat / being a station master. (分詞)

[3] 接続詞、疑問詞、関係詞で導く句の前

1. I will be the station master, / so please help me. (接続詞)

2. He asked me / what I had been doing. (疑問詞)

3. There was a cat / that became a real life maneki neko. (関係詞)

[4] コンマ(,),セミコロンの(:),コロンの(:)の後

1. When the Kishigawa Line changed hands, / the owner of the newsstand / asked the new president (,)

2. It rained heavily in the afternoon; / we managed to get together anyway. (;)

3. There are three major sports / in the United States; / baseball, basketball, and football. (;)

### A Real Life Maneki Neko

1 In Wakayama Prefecture, / there was a cat / that became a real life maneki neko / for the local railway and the local community. // The cat was named Tama. // Tama was the official station master of Kishi Station / on the Kishigawa Line / and was an executive board member / of Wakayama Electric Railway. //

2 Tama was originally taken care of / by the owner of a newsstand / next to Kishi Station. // When the Kishigawa Line changed hands, / the owner of the newsstand / asked the new president / to let Tama / live in the station house, / since she would no longer have a place to live. // When the president met Tama / face to face, / he was able to imagine the cat / being a station master. // Moreover, / it felt as if Tama were saying to him, / "I will be the station master, / so please help me." // This is how Tama came to be known / as the station master of Kishi Station, / which until then had been / an unmanned train station. //

Words

community [kʌmjuːnɪti] official [əˈfɪʃl] executive [ɪɡˈzɛkjʊtɪv]

electric [ɪˈlektrɪk] newsstand [ˈnjuːzstænd] moreover [məˈɒrəʊvər]

unmanned [ʌnmænd]

Total Words 162

### Skill Check

Skills で学んだ内容を確認する設問

One More Step

本文の内容理解度を確認する設問

## 学習する Skill 一覧

- Skill 1: フレーズ・リーディング
- Skill 2: 代名詞・語句・文の言い換え
- Skill 3: 内容・単語・行間を推測して読む
- Skill 4: パラグラフの構成を把握する
- Skill 5: 時間・順序のディスコースマーカー
- Skill 6: 例示・列挙・新情報のディスコースマーカー
- Skill 7: 逆接・対比のディスコースマーカー
- Skill 8: 原因・理由・結果のディスコースマーカー
- Skill 9: 言い換え・要約・結論の表現
- Skill 10: スキミング・スキニング

# 使い方

## Section2 : Main Chapters skills を活かして、様々な分野の英文に挑戦します。



### 本文

時間を意識して 200 語程度の文章を読解



### Comprehension

主題や内容確認、要約問題

Chapter 12

Spark Joy-Tidy Up to Establish the Lifestyle You Want

Words 1

unable [ʌnə'bl̩]

frantically [frən'tæktɪkəlɪ]

confuse [kən'fjuːz]

handouts [hændaʊts]

tackle [tækəl]

arrange, arranging [ə'reɪndʒ]

bookcase [bʊk'keɪs]

complete [kəm'pliːt]

panic [pə'nɪk]

Words 2

urge [ɜːdʒ]

pressure [ˈpreʃər]

notice [nəʊs]

cluttered [ˈklʌtəd]

switched [swɪtʃt]

due [djuː]

rarely [ˈreəli]

previous [prɪ'veɪs]

eventual [ɪ'ventʃəl]

1 Have you ever found yourself unable to study the night before an exam and begun frantically tidying? I confess, I have. In fact, for me it was a regular event. First, I would take the handouts on my desk and throw some of them in the garbage. Next, I'd tackle the textbooks and begin arranging them in my bookcase. Then, I'd open my desk drawer and start organizing my pens and pencils. Finally, I would open my textbook in a complete panic early in the morning. It took me so long to start studying that my grades were always terrible.

2 Many people get the urge to clean up under pressure, such as just before an exam. However, this urge doesn't occur because they want to clean their room. It occurs because when their brain notices the cluttered space, the focus switches to "I need to clean up my room" due to pressure. The tidying urge rarely continues once the exam has ended. The passion for cleaning the previous night disappears. All thought of tidying is wiped from their mind because the pressure — the exam

Chapter 12 Spark Joy-Tidy Up to Establish the Lifestyle You Want

Comprehension

1 タイトルとして最も適切なものを選びなさい。  
Choose the best title for the passage on the left page.  
① The Tidying Urge under Pressure  
② The Night before an Exam  
③ The Passion for Cleaning  
④ An Easy Way to Clean Your Room

2 本文の内容に合うように、考えられた英語に最も適切なものを選びなさい。Choose one to complete each sentence.  
1. The writer describes how  
① easy it is to clean her room  
② she would spend her time before an exam  
③ her room was kept clean  
④ she throws things in the garbage

2. The writer thinks that  
① pressure causes the tidying urge  
② people want to clean when they see the cluttered space  
③ the passion for cleaning continues for a long time

3 原因と結果の関係（原因→結果）を中心に概要を表にまとめなさい。  
Fill in the blanks to complete the chart.

pressure	the urge to clean up	little time for (3.) grades
example: a(n) (1.)		
the exam is over	the (4.) for cleaning disappears	

Skill Check

Skillsで身につけた内容を  
を確認する設問

### Words

重要な単語は既習・未習問わず色  
つぎで分類



### Review

Chapter 全体の内容確認、文法表現、単語確認

Chapter 12 Spark Joy-Tidy Up to Establish the Lifestyle You Want

Review

A 本文全体の主題として最も適切なものを選びなさい。  
Choose the main theme.  
① The author's confession  
② Difficulty of discarding things  
③ Tidying and the lifestyle you want

B 古いワンピースをどうするべきか迷っている人に対しての助言が書かれています。空所に適切な語を入れなさい。Fill in the blanks to complete the table.

Some experts' suggestions	The author's suggestion
• (1.) the dress if you haven't used for a (2.).	• Take the dress in your (5.) and ask: "Does this (6.) (7.) (8.) If it does, (8.) it. If not, (9.) it.
• If you can't decide, pack the dress away in a (3.) and look at it again some (4.) later.	

C 本文の内容に合うように、下の語群から適切なものを選び、空所を補って要約文を完成しなさい。Fill in the blanks with appropriate words below to make a summary of the text.  
The author writes about her exam experience to explain the urge to clean up. People (1.) the urge when they have pressure. When the pressure is over, they don't (2.) to tidy anymore. Then, she writes about the tidying tips she (3.) from some books. Some things are not easy to (4.), and experts wrote about some rules for tidying. The author started to (5.) them. However, she was not satisfied with these rules because she (6.) too much on what to discard. One day, she discovered her own tip: to take each item in one's hand and ask, "Does this (7.) joy?" If people follow her rule, they can reset their life because they can (8.) the things that they love.

cherish	discard	focused	follow	get	learned	spark	want
---------	---------	---------	--------	-----	---------	-------	------

Chapter 12 Spark Joy-Tidy Up to Establish the Lifestyle You Want

D Grammar and Exercises

01 get rid of ~ 「～を取り除く、処分する」  
I focused on how to get rid of things. 私はものを処分する方法に心を注いでいた。

02 try doing ~ 「試しに～してみる」  
I tried getting rid of clothes that I hadn't worn for a year. 私は1年経っても着なかった服を試して捨ててみた。

03 at the sight of ~ 「～を見て」  
At the sight of that untidy space in my room, I cried, "I don't want to tidy anymore!" 自分の部屋の散らかった場所を見て、「片付けなんてもういや！」と私は叫んだ。

1 日本語に合うように( )に漢語を入れなさい。  
1. 旅人はヘビを見てうろたえた。  
The traveler panicked ( ) ( ) of a snake.  
2. 校長先生に話をしたが、理解しなかった。  
We ( ) ( ) to our Principal, but he didn't understand.  
3. 悪習慣をやめるのは難しい。  
It is difficult to ( ) ( ) : bad habit.

2 日本語に合うように( )内の語(句)を並べかえなさい。  
1. 犯罪者は警官の姿を見て車を止めた。  
The criminal (a police officer, at, his car, of, stopped, the sight).  
2. 台所の煙を取り除く必要がある。  
We (get, need, of, rid, smoke, to) in the kitchen.  
3. ドアを開けてみたが、動かなかった。  
We (opening, tried, the door, but it didn't move.

E Words 次の単語の意味を答えなさい。  
1. tidy ( ) 2. urge ( ) 3. discard ( )  
4. various ( ) 5. untidy ( ) 6. cherish ( )

## Activity Chapter に関連した「聞く・書く・話す活動」に取り組みます。

Activity Chapter 13

1. Listen to the dialogue between Tom and Keiko and answer the following questions in English.  
(Tom とタイコの対話を聞いて、次の質問に英語で答えなさい。)

① Why does Keiko look depressed?  
② What present did Keiko give to Judy?  
③ Did Judy like Keiko's present?

2. Listen and fill in the blanks. (音声聞いて、空所を埋めなさい。)

Tom: What's the matter with you, Keiko? You look (1. ).  
Keiko: I'm (2. ) that Judy doesn't seem (3. ) with the (4. ) present I gave her the day before yesterday.  
Tom: What makes you think she isn't (5. ) with it?  
Keiko: Well, I met her this afternoon, but she (6. ) anything about it.  
Tom: You (7. ) her. This morning she told me that you gave her (8. ). She said that she had (9. ) one and was very (10. ) with it.  
Keiko: Oh, was she? But why didn't she ... ?

3. Write down in English why Keiko misunderstood Judy's reaction.  
(タイコが Judy の反応を誤解した理由を英語で書きなさい。)

① The misunderstanding was caused by ...  
② In Japan, people express thanks once again when ...  
③ Keiko expected Judy to thank her again ...  
④ In English-speaking countries, people usually ...  
⑤ That's why Judy ...

Activity Chapter 4

1. You have joined an international exchange program and are visiting a high school in Australia. You are going to make a presentation about Japanese culture and you are asked to talk about Murasaki Shikibu. Talk about her by using the following charts. (あなたは国際交流プログラムでオーストラリアの高校を訪問しています。日本文化について発表します。そして、紫式部について話すように頼まれました。下の表を使って紫式部について話さない。)

Murasaki Shikibu		
when she was a child	26 years old	in the imperial court
• her father	• married	• private teacher
• scholar	• a baby	• noblemen
• Chinese literature	• her husband	• power

The Tale of Genji		
setting	characters	theme
• elite class society	• Hikaru Genji	• all things human
• ambitious for power	• women around him	→ love and jealousy

2. Make a presentation in a group of four and evaluate each other.  
(4人のグループで発表を行い、お互いに評価しなさい。)

name	( )	( )	( )
eye contact (視線)	good so-so poor	good so-so poor	good so-so poor
persuasion (説得力)	good so-so poor	good so-so poor	good so-so poor
volume (音量)	good so-so poor	good so-so poor	good so-so poor
pronunciation (発音)	good so-so poor	good so-so poor	good so-so poor

### リスニング問題

ディクテーションや内容理解など、  
入試を見据えた多様な形式

### ライティング活動

大学入試に対応できる力を育成

### スピーキング活動

ディスカッションを始め、様々な形式  
の活動

## Hot Topics, WPM 表



### 入試に役立つ背景知識の数々

入試では初見の英文を速く読む必要があります。  
そこで、試験で頻出の6分野(文化・日常・社会・自然・産業・科学)の背景知識と頻出語彙をまとめました。



### 実力の「見える化」

1分間に何語読めたかを算出するWPMを  
パートごとに記録し続けることで、実力を視  
覚的に確認することができ、学習の励みにな  
ります。

※ WPM=Words Per Minute

Hot Topics

文化

日常

WPM表

WPM表

WPM表

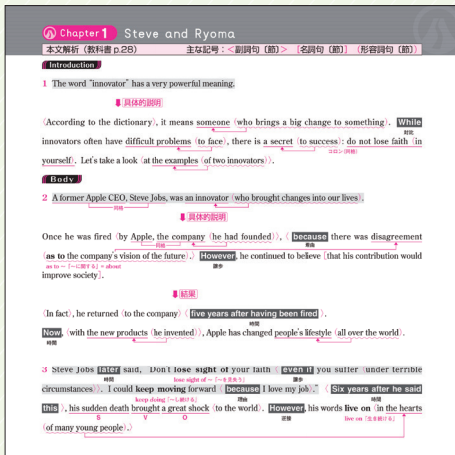


# 教科書関連教材

## 指導書付属 ROM

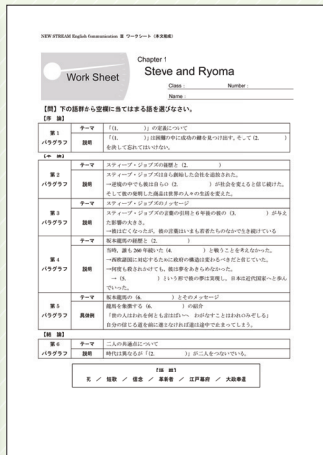
### 充実のサポート教材が全て詰まったデータ集

- ・そのまま使用しても、データを修正して使用しても OK
- ・授業の目的に応じてフレキシブルに使える付属教材



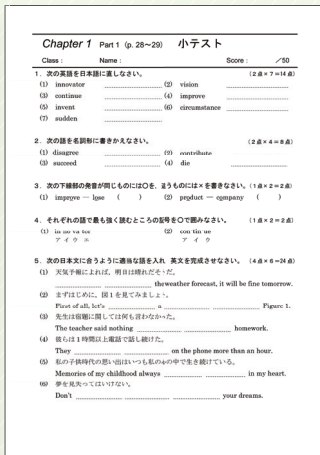
#### ● 本文解析 (PDF データ)

各 Chapter の本文を細部にわたって解説しています。文法事項や句・節の区切り、ディスコースマーカー、代名詞・指示語の解明等、英文の構造を理解する上で必須のアイテムです。



#### ● ワークシート

パラグラフごとに空所付きの要約文を用意しました。本文全体の内容を復習できます。また、ペアで内容を確認しながら、空所を埋めていく形としてもご使用いただけます。



#### ● 単語・連語小テスト

本文中で使用されている新出単語、熟語や表現を問う小テストを収録しています。授業の始めに、前回の確認として利用することも可能です。オリジナルの単語・連語リストを作成する上でも、活用できるデータとなります。

## 指導書付属 ROM 内容一覧

- ・ Can-do リスト
- ・ ショートリーディング用データ
- ・ ディクテーションシート
- ・ フレーズリーディング本文・訳例
- ・ フレーズリーディング本文・訳例 \_Excel
- ・ フレーズリーディング本文・訳例 \_縦並び
- ・ 指導用 Power Point
- ・ フラッシュカード、設問・解答、本文・訳例 (一文読み / フレーズ読み)

- ・ ワークシート
- ・ ワークブック文字データ
- ・ 音声 CD スクリプト
- ・ 確認テスト
- ・ 観点別評価規準案
- ・ 教科書画像データ
- ・ 教科書原典文字データ
- ・ 授業計画案
- ・ 生徒用資料集

- ・ 単語・連語リスト
- ・ 単語・連語小テスト
- ・ 本文・訳例
- ・ 本文解析
- ・ オーラルイントロダクション

## 教師用指導書

B5 判 388 頁 本体 22,000 円 (税別) 定価 24,200 円 (税込)

### 授業を多角的にサポートする情報・知識を集約

- ・ 計画表と指導ポイント一覧
- ・ 本文の解説と訳例
- ・ 補充問題も掲載
- ・ Can-do リストにも対応



#### ● 内容紹介・単元のねらい



#### ● 本文解説



## ワークブック

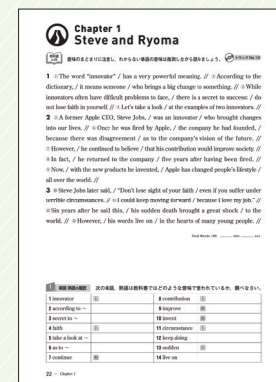
B5 判 96 頁 本体 630 円 (税別) 定価 693 円 (税込)

### 教科書に完全準拠した、理解力を高める一冊

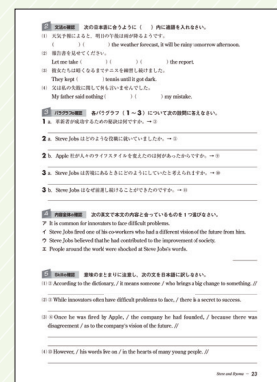
- ・ 単語や文法項目、読解までさまざまな角度から内容理解と確認ができる一冊
- ・ 本文の予習・復習や定期テストに向けての対策教材としても活用が可能



#### ● 音読練習・単語問題



#### ● 文法問題・内容確認



## 学校用・生徒用音声 CD

学校用 (7 枚組) 本体 18,000 円 (税別) 定価 19,800 円 (税込) 生徒用 (2 枚組) 本体 1,000 円 (税別) 定価 1,100 円 (税込)

### リスニング指導に役立つネイティブの朗読

- ・ 本文と新出単語、および True or False などの設問の音声を収録
  - ・ 教科書を使ったリスニング対策も可能
  - ・ 生徒用をご購入いただいた場合、別途 QR コードでも対応可能
- ※生徒用音声 CD は本文の普通読みを収録しています



## 指導用デジタル教科書

DVD-ROM (1 枚) 本体 35,000 円 (税別) 定価 38,500 円 (税込)

デジタル教科書 詳細 ▶ p.56

### 直感的な操作の実現

- ・ 初めての人にも親しみやすい操作性の実現
- ・ あらゆる機能で、授業の質を向上
- ・ より中身が伝わる授業をサポート



# MAINSTREAM III

## ENGLISH COMMUNICATION

SECOND EDITION

実践的な読解スキルが身につく「骨」のある教科書。



Ⅲ 342  
B5 変型判 160 頁  
総語数：10,813 語  
新語数：715 語

大学入試に備えて、英文を「正確に速く読み解く」。  
そのために必要な Reading Skill を体系的に整理しました。  
また、入試頻出のカテゴリーからバランス良く 珠玉の題材を厳選。  
教科書としてはもちろん、問題集や読み物としても使える一冊です。

## 主な特色

### 01 Reading Focus

一般的な Reading Skill に加えて、文章タイプに特化した Reading Skill も収録

昨今の共通テストなどの入試では、素早かつ確に英文を理解していく必要があります。正確に速く読み解くために必要な Skill を徹底的に学びます。

入試の出題頻度が高く、読後感の良いトピック

入試出題頻度の高い 6 分野をバランス良く配置。さらに、入試問題や世界中の文献から、読後感が良く、考えさせられる話題を厳選しました。また、分野別の最新の話題や関連語句も巻末に収録し、各分野の文章を初見で読む力を高めます。

入試さながらの豊富な設問

記号選択、空所補充、要約英文補充、内容理解問題など、さまざまな設問で、実戦に向けた力を養います。また、語彙や文法の確認にも使えるように Exercise も充実させました。



### 02 Reading Focus

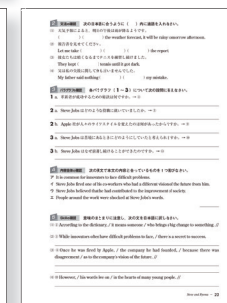
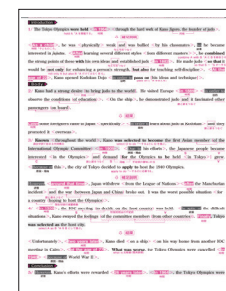
生徒に配布できる文構造などの詳しい本文解析（指導書付属）

本文の解説を印刷して配布できるようにしました。これにより先生の負担を軽減するだけでなく、生徒の自学自習にも役立てられます。

入試対策に最適なワークブック（関連教材）

ワークブックは本課のトピックと関連した大学入試問題から厳選。

教科書で Reading Skill と速読の力を高め、ワークブックで難関大入試対策という一体的な授業構築が可能です。



### 03 Listening Focus

本文の音声を Listening 教材としても使用可能

Listening に特化した授業展開もできるようになりました。音声 CD に加えて、あらゆるデバイスで使用可能なリスニング教材 "ePlayer+" で、リスニングの支援をします。

大学入試の Listening 対策にも使える Activity

内容一致形式の Listening 問題で、リスニングの向上を図ります。共通テストでは長いパッセージの聞き取り問題等の形式も出題されており、正確に聞き取るための練習にもなります。



ePlayer+ 詳細▶ p.70

### 04 Writing / Speaking Focus

Writing / Speaking にも応用できる Reading Skill

本書で学んだ Reading Skill を使えば、Writing や Speaking の力も高まります。

Writing の指導を丁寧にサポートする解説（指導書）

Activity で扱う Writing 問題では、先生方が指導しやすい丁寧な解説を収録しています。



教科書解説動画はホームページからご覧いただけます。





# 教材配当表

## MAINSTREAM English Communication III (2nd) 新出語:715語 総語数:10,813語 (O.R.を除くと9,362語)

Skill Chapter	タイトル(語数)	配当時間	Chapter	タイトル(語数)	配当時間
S1	フレーズ・リーディング	2	C10	<b>文化</b> What Does the Tokyo Skytree Tell Us? (484)	5
S2	文のつながり	2		東京スカイツリーを実際に見たことがあるでしょうか。タワーの高さや明かりに込められたメッセージとは。	
S3	予測・推測	2			
S4	トピック・センテンス, 文章構成の理解	2	C11	<b>日常</b> Why Do We Lie? (560)	5
S5	時間的順序	2		人間はうそをつく生き物。なぜ人間はうそをつくのでしょうか。研究者たちが「うその真実」を解き明かします。	
C1	<b>文化</b> The Legacy of KANO Jigoro (415)	3	C12	<b>社会</b> Sustainable Lifestyle of Edo Period (570)	5
S6	例示・列挙・新情報の追加	2		18世紀中ごろの江戸は、同時期のロンドンよりも、パリよりも、ずっと発展した街だった?	
C2	<b>産業</b> Microfinance - A Little Money Goes a Long Way- (422)	3	C13	<b>自然</b> How Have Butterflies Survived? (560)	5
S7	言い換え, 要約・結論	2		捕食者から身を守る手段がない蝶の持つ、その驚くべき生態について、徹底解剖します。	
C3	<b>文化</b> Mona Lisa — The Way to Fame — (407)	3	C14	<b>産業</b> Why Was Glass Not Made in China? (532)	5
S8	原因・理由と結果	2		火薬や紙など、多くのものを発明した中国が、なぜガラス製品を発明できなかったのか?	
C4	<b>自然</b> Less than 0.08% (406)	3	C15	<b>科学</b> E-readers VS. Paper Books (592)	5
S9	逆接・対比	2		徐々に広がりを見せる電子書籍。様々な観点から電子書籍と紙の本を検証し、本の未来を著者が予言します。	
C5	<b>社会</b> The Marshmallow Test (421)	3	C16	<b>自然</b> Costa Rica - Environmental Protection and Economic Growth - (505)	5
S10	スキミング・スキャニング	2		日本人にとって、馴染みの薄いコスタリカ。この小さな国が行った、その政策とは…?	
C6	<b>科学</b> A Lucky Planet, Earth (408)	3	C17	<b>社会</b> Fairtrade to Lift People out of Poverty (890)	7
Vocabulary Building 1		1		フェアトレード。私たちがチョコの選択一つでだれかを救うことができる、その仕組みについて。	
S.R.1	図やグラフを含む英文	2	C18	<b>科学</b> Vision, Work & iPS (851)	7
C7	<b>社会</b> Expanding World Population (361)	3		山中伸弥教授が生み出したiPS細胞とは何か。そして、研究を支えた“V”と“W”とは一体…。	
S.R.2	小説・物語	2	O.R.	<b>日常</b> Three Days to See (1,447)	4
C8	<b>日常</b> Leave the Walls Alone (500)	3		聴力、言葉、そして視力を失ったヘレン・ケラー。光と音の届かない世界で、彼女が感じ取ったものとは…?	
S.R.3	ディスカッション・ディベートの英文	2	Vocabulary Building 3		1
C9	<b>自然</b> Theories about Dinosaur Extinction (477)	3	Discourse Marker のまとめ		1
Vocabulary Building 2		1	分野別 Hot Topics(文化・日常・社会・自然・産業・科学)		1
			Listening Point		1

\* S.R.=Specialized Reading  
\* O.R.= Optional Reading

\* 総授業数は、週4時間、年間約28週として計算し、112時間としました。

# 使い方 (STEP1)

## STEP1 : Skills & Task 英文を正確に速く読み解くために必要なテクニックを学びます。

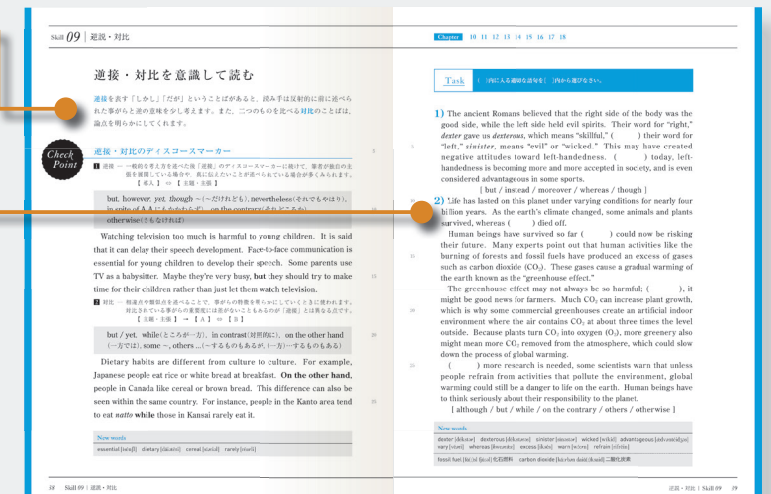
### Section1 : Skills

#### スキルの解説

英文構造を読み解くために必要なスキル

#### Task

学習したスキルを定着させる英文と設問



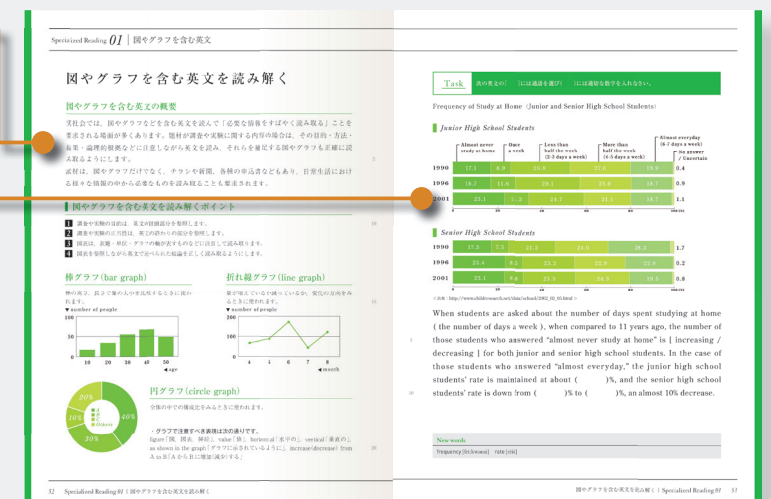
### Section2 : Specialized Reading

#### スキルの解説

文章タイプ別の英文読解対策

#### Task

学習したスキルを定着させる英文と設問



### 学習する Skill 一覧

- Skill1 : フレーズ・リーディング
- Skill2 : 文のつながり
- Skill3 : 予測・推測
- Skill4 : トピック・センテンス, 文章構成の理解
- Skill5 : 時間的順序
- Skill6 : 例示・列挙・新情報の追加
- Skill7 : 言い換え, 要約・結論

- Skill8 : 原因・理由と結果
- Skill9 : 逆接・対比
- Skill10 : スキミング・スキャニング
- Specialized Reading1 : 図やグラフを含む英文
- Specialized Reading2 : 小説・物語
- Specialized Reading3 : ディスカッション・ディベートの英文

# 使い方 (STEP2 & 3)

## STEP2：本文 Skills を実践しながら 400~500 語程度の英文を読みます。(Section1, 2 共通)



### 本文

入試に頻出する分野から厳選した英文

**Words**

重要な単語は既習・未習問わず、  
太字で分類しています。

**Skill Check**

学習した Skill を実践します。

**True or False?**

内容理解を確認する設問。  
巻末の WPM 表と合わせて活用し、実力を計って成長度を記録します。また、リスニングとしても活用できます。

Chapter 05 | The Marshmallow Test

**Words**

Walter [wɒltə]

spotlight [ˈspɒtlaɪt]

**Words**

willpower [wɪlˈpaʊə]

model [ˈmɒdl]

**Words**

successfully [sək-sə-si-fəl-i]

exception [ɪk-səp-tʃən]

game [geɪm]

hide-and-seek [haɪd-ən-d-ˌsiːk]

repeatedly [ri-pi-ˈeɪtəd-li]

shortage [ˈʃɔːtɪdʒ]

merely [ˈmeɪr-li]

**Skill Check**

逆接・対比のディスコースマーカーに下線を引きなさい。

**True or False?**

Write "T" if it is true and "F" if it is false.

( ) 1. The children who didn't eat the first marshmallow would be given another one.

( ) 2. Children can wait for the second treat if they have strong moral fiber.

( ) 3. You cannot predict the children's future by the marshmallow test.

# 使い方 (STEP4 & Appendices)

## STEP4：Exercise & Activity さらに学力アップを目指します。

**A**

語彙を増やすために、  
派生語を学習します。

**B**

本文に登場した文法  
を確認します。

**A**

記号選択式の  
Listening 問題に挑  
戦します。

**B**

大学入試でも問わ  
れやすい Writing や  
Speaking の問題に  
取り組みます。

Chapter 10 | Exercise

**A** Important words in this chapter

communicate : communicate / communicatively / communication  
represent : representative / representation / representational  
responsible : response / respond / responsibility / irresponsible  
conscious / harmoniously / harmonize / harmonization

sentences using one of the words above.

language when they ( ) with each other.

I assume full ( ) for that matter.

( ) of politicians in general.

did ( ) with nature.

**B** Expressions in this chapter

① → where ... 「～(する/である)～」  
Munashi is the old name of the place where the Skytree stands now.

② 無生物主語 「～が人に～させる(する)」  
The glittering lights remind us of the gold leaf.

**Q** Put the words or phrases in brackets in the correct order.

1. 私達の家は父の会社から遠い。  
Our house (s long way / from / is / my father / the / office / where / works).

2. 彼に付きます。  
He (goes / the / this / to / will / you).

3. 彼の夢は、  
( ) / mind / what / your / your / ?

Chapter 10 | Activity

**A** Akira(日本人高校生), Becky(アメリカ人留学生)が話をしています。音声聞いて以下の問いに答えなさい。

1. Which statement is true about Becky?  
a. She thought the waiting time for the Skytree was too long.  
b. She saw water storage tanks in the basement of the Skytree.  
c. She was afraid of heights when she saw the view from the Skytree.  
d. She enjoyed the view from the Skytree.

2. Which statement is true about Akira?  
a. He is glad that the Skytree is designed to be used in case of a disaster.  
b. He wants to give a presentation on the Skytree.  
c. He has not been interested in the Skytree.  
d. He asked Becky to find some new information about the Skytree.

3. Which statement is true about the water under the Skytree?  
a. The water is stored in 40 tanks.  
b. The water supports daily life of many people in Tokyo.  
c. The water is just enough to support 23,000 people for one day.  
d. The water is usually used for air conditioning.

4. Which statement is NOT true about the Skytree?  
a. Many people wait in line to get into the Skytree.  
b. The Skytree helps people in case of a disaster.  
c. The air conditioning system of the Skytree is environmentally-friendly.  
d. The tanks under the Skytree may cause floods in the area.

**B** これまでに読めたことのある建造物で、印象に残っているものを1つ選んで、  
語程度の英語にまとめて発表しなさい。

## Appendices さらに学力の底上げを目標として、様々な切り口で入試対策を行います。

### Discourse Marker のまとめ

Skills で学習した Discourse Marker の語彙をまとめました。

英文読解のカギ・ディスコースマーカー

英文読解の要諦は、文章の構造を把握することです。ディスコースマーカー(Discourse Marker)は、文章の構造を把握するための重要なキーワードです。本文の構造を把握し、文章の主旨を理解するための重要なキーワードです。

**I 時制の順序**

時制の順序は、文章の構造を把握するための重要なキーワードです。本文の構造を把握し、文章の主旨を理解するための重要なキーワードです。

**II 例示・同義・類義の追加**

例示・同義・類義の追加は、文章の構造を把握するための重要なキーワードです。本文の構造を把握し、文章の主旨を理解するための重要なキーワードです。

### 分野別 Hot Topics

入試で問われることの多い分野の概要  
と頻出語句をまとめました。

分野別 Hot Topics

社会

世界が抱えている課題は、環境問題、経済格差、社会不安、教育格差、健康問題、高齢化、少子化、移民問題、デジタル化、AIの発展、宇宙開発、気候変動、エネルギー問題、安全保障、国際関係、文化の多様性、人権問題、ジェンダー平等、持続可能な開発目標(SDGs)の実現などです。

入試で問われることの多い分野の概要と頻出語句をまとめました。

WPM

WPMはWords Per Minuteの略で、1分間に読める単語数を表します。WPMは学力向上のための重要な指標です。

WPM	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200
100	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200
110	110	121	132	143	154	165	176	187	198	209	220
120	120	132	144	156	168	180	192	204	216	228	240
130	130	143	156	169	182	195	208	221	234	247	260
140	140	154	168	182	196	210	224	238	252	266	280
150	150	165	180	195	210	225	240	255	270	285	300
160	160	176	192	208	224	240	256	272	288	304	320
170	170	187	204	221	238	255	272	289	306	323	340
180	180	198	216	234	252	270	288	306	324	342	360
190	190	209	228	247	266	285	304	323	342	361	380
200	200	220	240	260	280	300	320	340	360	380	400

### WPM 表

1 分間あたりの読解スピードと True or False の正答率を記録し、実力と成長度を可視化します。

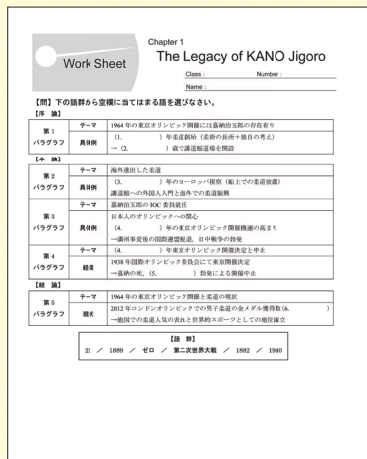
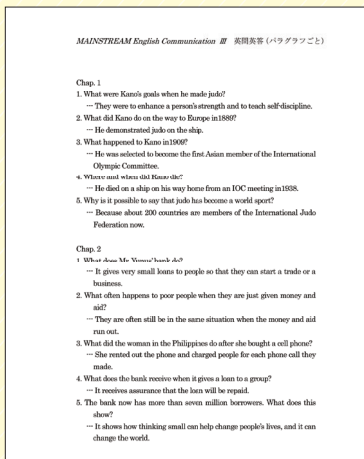
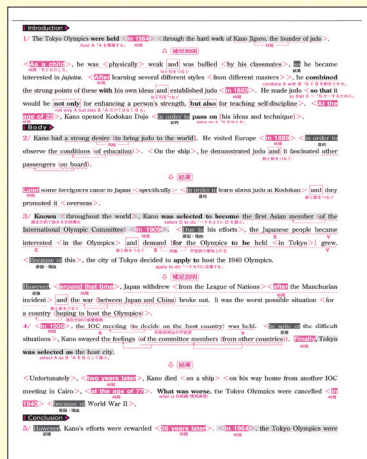


# 教科書関連教材

## 指導書付属 ROM

### さまざまなデータで、教師の指導をサポート

- ・授業準備に役立つものから、授業にそのまま使えるものまで多数データを収録。
- ・データのバリエーションが豊富なので、オリジナルの教材を作成する上でも活用可能。



#### ● 本文解析

各 Chapter の本文を細部にわたって解説しています。文法事項や句・節の区切り、ディスコースマーカー、代名詞、指示語の解明等、英文の構造を理解する上で必須のアイテム。

#### ● 英問英答

各 Chapter 内のパラグラフごとに、内容に沿った英語の質問を用意しました。Comprehension Questions や教師用指導書内に含まれている補充問題に限らず、1 つでも多くの質問を与えて、内容について、より深く理解させたいという、多くの先生方のご意見をもとに作成しています。

#### ● ワークシート

パラグラフごとに空所付きの要約文を用意しています。本文全体の内容を復習できる他、ペアで内容を確認しながら空所を埋めていく形としても使用ができます。

## 指導書付属 ROM 内容一覧

- ・ Can-do リスト
- ・ ショートリーディング用データ
- ・ ディクテーションシート
- ・ フレーズリーディング本文・訳例
- ・ フレーズリーディング本文・訳例 \_Excel
- ・ フレーズリーディング本文・訳例 \_縦並び
- ・ 指導用 Power Point
  - ーフラッシュカード、設問・解答、本文・訳例（一文読み / フレーズ読み）
- ・ ワークシート
- ・ ワークブック文字データ
- ・ 音声 CD スクリプト
- ・ 確認テスト
- ・ 授業計画案
- ・ 観点別評価規準案
- ・ 英問英答（パラグラフごと）
- ・ 教科書画像データ
- ・ 教科書原典文字データ

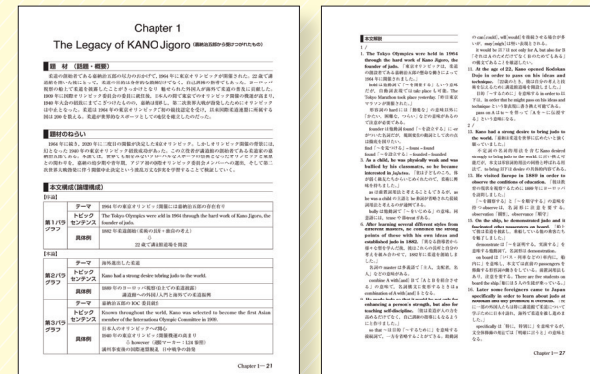
- ・ 生徒用資料集
- ・ 単語・連語リスト
- ・ 単語・連語小テスト
- ・ 内容理解テスト
- ・ 本文・訳例
- ・ 本文解析
- ・ オーラルイントロダクション
- ・ Skill 確認問題
- ・ ラウンド制指導用質問

## 教師用指導書

B5 判 360 頁 本体 22,000 円（税別）  
定価 24,200 円（税込）

内容の紹介、授業計画案、本文訳例、本文解説、補充問題等、この一冊で網羅

### ● 内容紹介・単元のねらい ● 本文解説

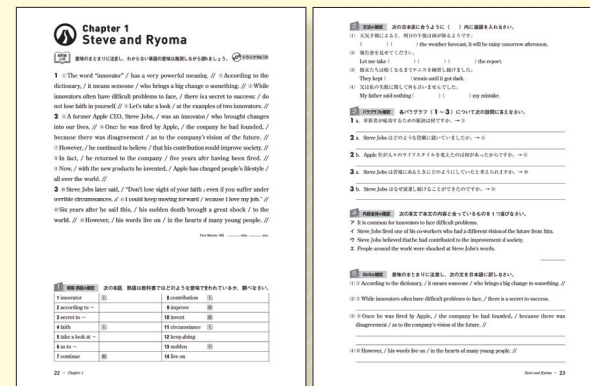


## ワークブック

B5 判 80 頁 本体 660 円（税別）  
定価 726 円（税込）

教科書に完全準拠 & 大学入試に備えた対策教材

### ● 音読練習・単語問題 ● 文法問題・内容確認



学校用・生徒用音声 CD 学校用（7 枚組）本体 18,000 円（税別）定価 19,800 円（税込）  
生徒用（2 枚組）本体 1,000 円（税別）定価 1,100 円（税込）

ネイティブスピーカーによる本文の音声リスニング向上のための教材

- ・ 学校用には、本文普通読み・フレーズ読みと新出単語、および True or False, Comprehension などの設問の音声を用意しました
- ・ 生徒用をご購入いただいた場合のみ、別途 QR コードでも対応可能です  
※生徒用音声 CD は本文の普通読みを収録しています
- ・ ePlayer+ にも対応しております **ePlayer+ 詳細 ▶ p.70**

## 指導用デジタル教科書

DVD-ROM（1 枚） 本体 35,000 円（税別）  
定価 38,500 円（税込）

直感的な操作の実現

- ・ 初めての人にも親しみやすい操作性を実現しました
- ・ あらゆる機能で、授業の質を向上させます
- ・ より中身が伝わる授業をサポートします

デジタル教科書 詳細 ▶ p.56



# SECOND EDITION MAINSTREAM I・II English Expression

「知る」の次は「使う」を実現

英 I 334  
B5 変型判 120 頁

英 II 327  
B5 変型判 160 頁



身近な話題から、社会・世界に至るまで、  
多様なトピックに触れながら、社会に出てからも  
あらゆる場面で使える英語を学びます。

## 主な特色

### 01 特長

- 「音」から「文字」, 「インプット」から「アウトプット」の流れが明確。
- 書き込みがしやすい「ノートのような」教科書。
- オールイングリッシュにも対応した英語の指示文。
- 各種資格試験にも対応可能な Writing Guide を新設。
- レッスンで使われた語彙や表現を巻末にまとめて、表現集として掲載。
- AI を活用した 4 技能学習支援ツール "festa!" に対応。
- AI と対話する形式で英語を学習するアプリ "TerraTalk" にも対応。



festa! 詳細 ▶ p.64



TerraTalk 詳細 ▶ p.68

## 教材一覧

※ページ数等は p.42, 43 の一覧でご覧いただけます。

### ■ 指導書

- ・指導書 (B5 判)
- ・付属 ROM
- ・Teacher's Book

### ■ 生徒用補助教材

- ・ワークブック I・II (B5 判)
- ・生徒用音声 CD I・II (各 1 枚)
- ・festa! (4 技能学習支援ツール)
- ・TerraTalk

### ■ 学校用音声 CD

- ・学校用音声 CD I・II (各 4 枚組)

### 02

## 「知る」から「使えるスピーキング」へ 十分なインプットを経て、対話・発表活動へ

### 実践力を高めるリスニング

様々な場面を想定したモデル対話や問題の音声を収録。  
「聞く力」を育てる中で、対話活動を支える表現や自然な英語  
のリズムを定着させます。

### 英語が「話せる」自信を身につける

充実したインプットと段階的な対話活動で、英語が苦手な生徒  
でも英語が「話せる」と実感できる構成です。

### 状況に応じた機能表現

様々なシチュエーションで使える機能表現を身につけることで、  
表現の幅を広げます。



Function | 依頼する

I have a favor to ask you. (お願いがあります。)  
Would you mind sending me a map? (地図を送っていただけませんか。)

### 03

## 「知る」から「使えるライティング」へ さまざまな場面に応じた、豊富なライティング活動

### 多彩なトピックで、表現力を磨く

「ボランティア」「食品と健康」「ゴミ・環境問題」等、幅広いトピック  
を読む中で、対話活動やライティング活動に繋がる表現を学びます。

### 迷わず使える「文法力」

各レッスンのモデル文に文法事項を組み込み、様々なシチュエー  
ションで自然に文法が使えるよう学びます。

### 様々な場面に対応できる「書く力」

メールや手紙、リーフレットなど、様々な形式で「書く力」を育てます。  
自分やクラスメイトの意見を表にまとめたり、モデル文の表現を参  
考に文章を書くことで、段階的に英作文に親しみます。



To: mumphys@nag.jp  
Subject: request for a map  
Dear Mr. Murphy,  
  
Thank you very much for offering me a chance to play the piano for  
the aged at your nursing home. I have once visited a facility for the  
physically challenged and cleaned some rooms, but doing  
something in front of the residents will be my first experience.  
  
I have a favor to ask you. I do not know where the home is. Would  
you mind sending me a map? Thank you.  
  
I am really looking forward to playing the piano at the concert.  
  
Best wishes,  
Miho Tanaka  
  
P.S. I'll arrive half an hour before the concert.

### 04

## 「知る」から「使える」を支援 授業現場で使いやすい形の追求

### 中学校からのブリッジ

English Expression I (2nd) の Part 1 は中学の復習を兼ねた平易  
な内容です。高校で学ぶ内容へのスムーズな導入を実現しました。

### モデル文の多機能化

文法や機能表現の学習と、音声や内容の学習。  
1 つのモデル文に異なる切り口を設けた、効果的な構成です。

### オールイングリッシュでの授業への対応

指示文はすべて英語なので、オールイングリッシュでの授業に  
も対応できます。

Grammar Check | 現在形

日常的に繰り返すことや変わらない事実などを表すときは、動詞の現在形を使います。  
This is The Rolling Stones. (これはローリングストーンズよ。)  
I like rock because it gives me energy. (ロックが好きなの、元気をもらえるから。)

Warm Up

Listen to the dialog and check Bob's favorite music.  
(対話を聞いて Bob が好きな音楽にチェックを入れなさい。)

2 Fill in the chart below. Then have a dialog in pairs and take  
notes about your partner. (自分のことについて表を埋めなさい。その後、  
ペアで対話をし、相手のことをメモしなさい。)

教科書解説動画はホームページからご覧いただけます。





# 内容構成・教材配当表

## MAINSTREAM English Expression | Second Edition

### Part 1 Introducing Yourself

#### Lesson 1 Nice to Meet You

⑥ grammar 文の要素 ⑥ section 初対面のあいさつ ② 配当時数

#### Lesson 2 What Kind of Music Do You Like?

⑥ grammar 現在形 ⑥ section 理由をたずねる／答える ② 配当時数

#### Lesson 3 My Treasure

⑥ grammar 過去形 ⑥ section 確認する ② 配当時数

#### Lesson 4 This Coming Weekend

⑥ grammar 未来の表現 ⑥ section 誘いを受ける／断る ① 配当時数

自分自身を伝えよう



簡単なあいさつや基本的な質問などを行うパートです。中学英語の復習を行いつつ、コミュニケーションの基本を習得します。

### Part 2 Expressing Yourself in Everyday Life

#### Lesson 5 Subjects I'm Taking

⑥ grammar 進行形 ⑥ section 賛成する／反対する ② 配当時数

#### Lesson 6 Are You in a Club?

⑥ grammar 現在完了形 ⑥ section 希望を述べる ② 配当時数

#### Lesson 7 The School Festival Is Soon

⑥ grammar 現在完了進行形, 過去完了形 ⑥ section ほめる ② 配当時数

#### Lesson 8 Getting to Asahi Senior High School

⑥ grammar 助動詞, 命令文 ⑥ section お礼を言う／答える ② 配当時数

#### Lesson 9 The Store I Often Go To

⑥ grammar 受け身 ⑥ section 驚きを表す ② 配当時数

#### Lesson 10 I Feel Sick

⑥ grammar 不定詞 ⑥ section 助言する ② 配当時数

日常生活を語ろう



主に会話を実践するパートです。リスニングで耳を慣らし、会話表現を学んだ後に、ペアやグループによる対話や、それをもとにした作文を行います。文法も合わせて確認することで、手と頭を動かしながら効率よく学習することができます。

### Part 3 Thinking about Our Society and the World

#### Lesson 11 Volunteer Activities

⑥ grammar 動名詞 ⑥ section 依頼する ④ 配当時数 Eメールを書く

#### Lesson 12 Japanese Food

⑥ grammar 分詞 ⑥ section 誘う ④ 配当時数 リーフレットを作る

#### Lesson 13 Countries Around the World

⑥ grammar 関係代名詞 ⑥ section 満足を表す ④ 配当時数 手紙を書く

#### Lesson 14 Reduce, Reuse, Recycle

⑥ grammar 比較 ⑥ section 提案する ④ 配当時数 学校新聞に記事を書く

#### Lesson 15 We Are What We Eat

⑥ grammar 関係副詞 ⑥ section 意見を述べる ④ 配当時数 英字新聞の読者欄に投稿する

#### Lesson 16 An Impressive Book

⑥ grammar 仮定法 ⑥ section 列挙する ④ 配当時数 ブックレビューを書く

社会・世界を考えよう



ライティングを中心としたパートです。メールや記事など、異なる状況に応じた英文の書き方を学びます。基本的な文法もおさえつつ、実践的なライティングの力を養うことを目的とします。

### Part 4 Skits & Presentations

#### Lesson 17 Performing a Skit

⑥ grammar スキット ④ 配当時数

#### Lesson 18 Making a Presentation

⑥ grammar プレゼンテーション ④ 配当時数

発表しよう



英語で発表するパートです。会話とライティング能力を存分に活かして挑みます。

※総授業数は、週2時間、年間28週として計算し、56時間としました。  
※他 Grammar Practiceと Skill1は1, Skill2は2, Skill3はL16と合わせて4としています。

# 内容紹介

## Input から Output へ

### Part 1

まず単語やモデル文に触れて、必要な表現や知識を十分に Input させてから、スピーキング、そしてライティングによる Output をさせる構成となっています。

**Input**  
Expression Input  
Model Dialog  
Speaking Output

**Output**  
Speaking Output  
Writing Output

### Part 2

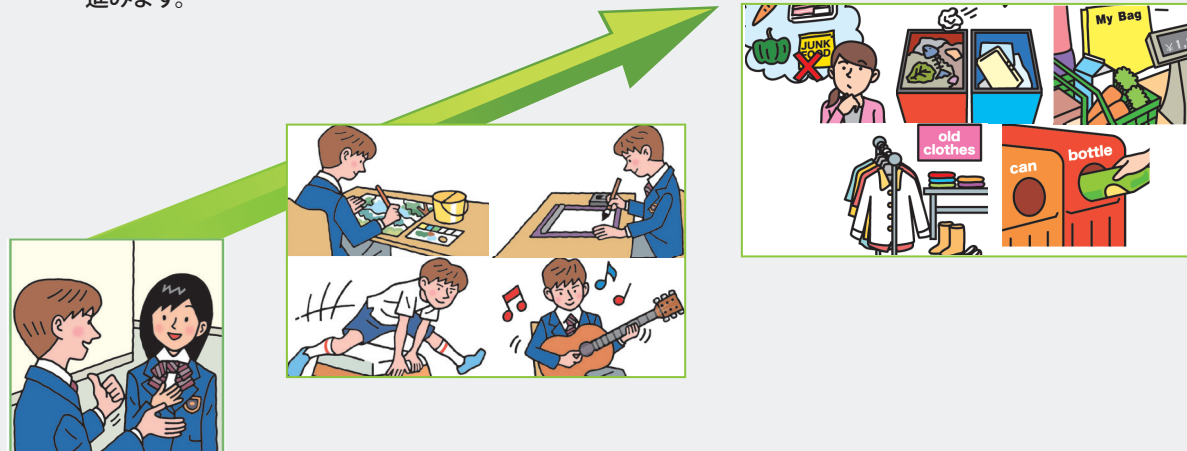
**Input**  
Expression Input  
Model Passage  
Speaking Output

**Output**  
Speaking Output  
Writing Output

# 内容紹介

## 日常から世界へ

本書の Lesson は、まず自分のことを表現するところから始まります。そこから身の回りの日常を説明する活動へ、やがては世界のことについて自分の考えを述べる活動へと進みます。



## 充実したスピーキング・ライティング活動

対話を重ねてから行う発表活動や、表に内容を整理させてから行うライティング活動など、難しいスピーキングやライティング活動が段階を踏んで確実にできるような仕組みになっています。

## ✓ 段階を経て活動へ

**Speaking Output**

1 Listen to the dialog, fill in the blanks below, and practice the dialog in pairs.

Andy: What club are you in?  
Saki: I'm in \_\_\_\_\_  
Andy: Why did you choose that club?  
Saki: Because I've \_\_\_\_\_ since I was in junior high school.  
Andy: Do you have any hopes?  
Saki: Well, \_\_\_\_\_

2 Have a dialog in pairs as Fred and Susie.

Name	Team / Club	Motive	Hope
Fred	baseball team	have been a big fan of + 国	take part in the National High School Baseball Championship
Susie	photography club	have wanted to try something new	my photos will be shown in an exhibition

3 Fill in the chart below about you. Then have a dialog in pairs, and take notes about your partner.

Name	Team / Club	Motive	Hope
You			

4 Make a presentation on your partner's information you have gotten in 3.

5 Bob is on the basketball team. The team is well known for its good players. He has wanted to play basketball since he entered senior high school. He hopes he'll be able to make a dunk shot.

**Writing Output**

1 Think about your club activity. Answer the questions below.

1 What clubs / teams have you belonged to so far?

2 What clubs / teams do you belong to now?

3 How many members are there in your club / team?

4 How many times a week do you meet?

5 How long have you been interested in that?

6 What are you hoping to accomplish in your club?

7 Write about your club activity, referring to the following example.

I'm on the basketball team. It is a big team of 25 players. We practice basketball very hard four times a week in the gym. I have wanted to play basketball since I was little. Basketball is a very exciting sport. I hope our team will win the summer championship. Why don't you play with us?

8 Read and check your partner's sentences.

9 Give it a Shot

1 Bob and Miki are talking. Listen to the dialog and take notes about Miki's club activity.

Junior High School	Senior High School	Hope

2 Based on the notes you have taken in 1, write about Miki's club activity.

## 機能表現と文法事項

モデル文を参考にして、基本となる機能表現や文法事項を習得させます。これらをおさえることで、スピーキングやライティングがよりスムーズに行えるようになります。

## 2 種類の語注

モデル文の理解やリスニングを行う上で必要な語彙である Expressions と、スピーキングやライティングを行う上でヒントとなる語彙や表現を示した For Your Use の 2 種類を用意しました。For Your Use は巻末の For More Use でさらなるヒントを提示しているので、アウトプット活動の助けとして役立てられます。

**Expressions**

motive (動機)  
be a big fan of + 国  
take part in + 国  
National High School Baseball Championship  
make good friends (親友を作る)  
gave me a good name  
exhibition (展示会、展覧会)

**For Your Use**

join the competition / contest (競技 / コンテストに参加する)  
become a regular player (レギュラー選手になる)  
want to + 国 / hope to + 国  
I'd be happy if ~ (～ならうれしい)

**For More Use**

**Lesson 1**  
onomancy = divination by names (姓名判断)  
character (登場人物)  
improve (国) skill (国の技術を磨く)  
be the perfect name for + 国  
make good friends (親友を作る)  
gave me a good name  
know the essence of + 国 (国の本質を知る)

**Lesson 2**  
reggae (レガエ) / rap music (ラップ)  
R & B = rhythm and blues (リズム・アンド・ブルース)  
it relieves (国) stress (国のストレスを解消してくれる)  
while jogging (walking) (ジョギング (ウォーキング) しながら)  
comic book (漫画)  
picture book (絵本) / seal (シール)  
key chain (キーホルダー)  
seashell (貝殻) / acorn (どんぐり)  
bring + 国 + everywhere (国をどこどこまで持っていく)  
when I was a child (子どものころ)

**Lesson 3**  
comic book (漫画)  
picture book (絵本) / seal (シール)  
key chain (キーホルダー)  
seashell (貝殻) / acorn (どんぐり)  
bring + 国 + everywhere (国をどこどこまで持っていく)  
when I was a child (子どものころ)

**Lesson 4**  
eco-friendly shopping bag (環境に優しい買い物袋)  
flea market (蚤の市、フリーマーケット)  
take the leftovers home (食べ残しを家に持ち帰る)

**Lesson 5**  
photo exhibition (写真展)  
dance backup (バックダンス)  
sing songs a cappella (アカペラで歌う)  
crepe (クレープ)  
five-story building (5階建ての建物)  
roof (屋根) / wooden (木造の)  
parking lot (駐車場)  
be two kilometers away (2キロ先)  
be ten-minute walk from + 国 (国から歩いて10分のところだ)  
on foot (徒歩) / by bike (自転車で)  
bowling alley (ボーリング場)  
arcade (ゲームセンター)

**Lesson 6**  
captain (部長、キャプテン)  
ace (一流の選手、エース)  
coach (指導者、コーチ)  
be a good ~ player (優秀な～の選手になる)  
make good friends (親友を作る)  
know the essence of + 国 (国の本質を知る)

**Lesson 7**  
photo exhibition (写真展)  
dance backup (バックダンス)  
sing songs a cappella (アカペラで歌う)  
crepe (クレープ)  
five-story building (5階建ての建物)  
roof (屋根) / wooden (木造の)  
parking lot (駐車場)  
be two kilometers away (2キロ先)  
be ten-minute walk from + 国 (国から歩いて10分のところだ)  
on foot (徒歩) / by bike (自転車で)  
bowling alley (ボーリング場)  
arcade (ゲームセンター)

**Lesson 8**  
academy (専門学校)  
training school (養成所、訓練所)  
instructor (講師、インストラクター)  
confectioner (菓子職人、パティシエ)  
pastry chef (パティシエ)

**Lesson 9**  
eco-friendly shopping bag (環境に優しい買い物袋)  
flea market (蚤の市、フリーマーケット)  
take the leftovers home (食べ残しを家に持ち帰る)

**Lesson 10**  
eco-friendly shopping bag (環境に優しい買い物袋)  
flea market (蚤の市、フリーマーケット)  
take the leftovers home (食べ残しを家に持ち帰る)

## Skit と Presentation

**Skits**

Kenta and Yuri are on the train on the way back from school.

Kenta: Look! Those two elderly people standing over there seem tired.  
Yuri: They sure do. I think the people sitting close to them should give up their seats.  
Kenta: I agree, but nobody seems to care about old people these days. Why don't we give up our seats?  
Yuri: Actually, I was going to suggest the same thing. OK, let's go and talk to them. Excuse me, you can have our seats if you like.

**Pre-Performance**

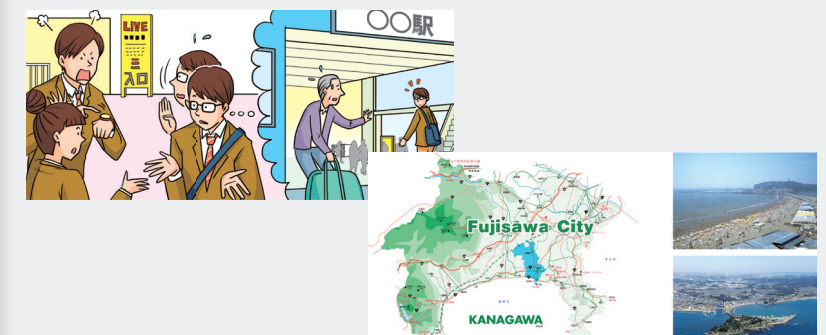
Think about the characters' feelings. Choose one of the feelings from the box below. Talk in pairs. Discuss the feelings you have chosen. Discuss the feelings you have chosen.

On their way back from school, Kenta and Yuri noticed an elderly couple standing on the train. They were \_\_\_\_\_ because the couple looked tired. Kenta and Yuri felt \_\_\_\_\_ because they had no one to give up their seats so they decided to offer their seats to the couple.

**Practice**

Practice the above skit in pairs. 1人で練習して、2人で練習して。

一通り学習した内容の総まとめとして、Skit と Presentation を用意しました。そのときの感情や伝えたい内容に応じた声のトーンで話すことが求められる Skit や、自分で調べた内容を正確に伝える Presentation に挑戦させ、生きた英語の力を身につかせます。





教材配当表

MAINSTREAM English Expression II Second Edition

Part	Lesson	文法事項	配当時間
1	Lesson 1 Self-introduction	Grammar: 文の要素	4
	Lesson 2 A Place I Recommend You Go	Grammar: 時 制	4
	Lesson 3 What I'm Worried about	Grammar: 過去形と完了形	4
	Lesson 4 If I Were the Principal	Grammar: 仮定法	4
	Notice 掲 示		2
	Speaking & Listening Project 1 ストレス・ボタン		
2	Lesson 5 A Memory of Childhood	Grammar: 名詞と数	4
	Lesson 6 Japan's Prefectures	Grammar: 受け身	4
	Lesson 7 My Favorite Way to Eat Curry	Grammar: 分 詞	4
	Lesson 8 The History of Mobile Phones in Japan	Grammar: 比 較	4
	Speaking & Listening Project 2 英語のリズム		2
3	Lesson 9 Family Rules	Grammar: 動名詞 / SVOC Function: 主張に支持文を添える	7
	Lesson 10 Manga in School Libraries	Grammar: 関係詞 / that の用法 Function: 人の意見に反応する	7
	Lesson 11 What We Can Do for the Environment	Grammar: 否 定 / 不定詞の応用表現 Function: 司会の決まり文句	7
	Speaking & Listening Project 3 イントネーション		2
4	Lesson 12 Are Animals in Zoos Happy?	Grammar: 分詞構文 / 譲歩 Function: 主張 / 引用	7
	Lesson 13 Is Online Communication Good?	Grammar: 無生物主語 / it の用法 Function: 説得力のある主張 / 確認	7
	Lesson 14 Should English Be Our Official Language?	Grammar: 助動詞 / 名詞構文 Function: 反論する	7
	Skill Real Debate		2
	Speaking & Listening Project 4 音の変化①		
5	Lesson 15 Family Name First? / Given Name First?	For Better Writing: 修辭的疑問 / 譲 歩	5
	Lesson 16 Should GM Food Be Promoted?	For Better Writing: 列 挙 / 強い主張	5
	Lesson 17 Should We Abolish the Death Penalty?	For Better Writing: Cause & Effect / 図表の引用	5
	For a Smooth Flow より良い英文を書くために		2
6	Speaking & Listening Project 5 音の変化②		
	Lesson 18 Haiku		3
	Lesson 19 Let's Write a Fable.		3
	Lesson 20 In Ten Years		3
	Project To Those Who Will Enter Our School Next Spring		2
	Speaking & Listening Project 6 音の変化③		
Appendices	Speech / Presentation / Evaluation Paragraph Writing / Essay Writing		2

※総授業数は、週4時間、年間28週として計算し、112時間としました。

内容構成

Part 1 Speech & Writing

スピーチをしよう

Lesson 1 Self-introduction

**G rammar** 文の要素

Lesson 2 A Place I Recommend You Go

**G rammar** 時 制

Lesson 3 What I'm Worried about

**G rammar** 過去形と完了形

Lesson 4 If I Were the Principal

**G rammar** 仮定法

主にスピーチについて学びます。  
文法に触れるのはもちろん、  
表情や話し方など、  
どうすれば聞き手に伝わるか  
細かく解説します。

Part 2 Presentation & Writing

プレゼンテーションをしよう

Lesson 5 A Memory of Childhood

**G rammar** 名詞と数

Lesson 6 Japan's Prefectures

**G rammar** 受け身

Lesson 7 My Favorite Way to Eat Curry

**G rammar** 分 詞

Lesson 8 The History of Mobile Phones in Japan

**G rammar** 比 較

プレゼンテーションを  
中心に取り上げます。  
資料の作り方や見せ方など、  
印象に残る発表の方法を学習し、  
実践を行います。

Part 3 Discussion & Writing

ディスカッションをしよう

Lesson 9 Family Rules

**G rammar** 動名詞 / SVOC

**F unction** 主張に支持文を添える

Lesson 10 Manga in School Libraries

**G rammar** 関係詞 / that の用法

**F unction** 人の意見に反応する

Lesson 11 What We Can Do for the Environment

**G rammar** 否 定 / 不定詞の応用表現

**F unction** 司会の決まり文句

3つのテーマをもとに、  
クラスで様々な形式の  
ディスカッションを行います。  
主張・支持・賛成・反対の他、  
司会の決まり文句も習得します。

Part 4 Debate & Writing

ディベートをしよう

Lesson 12 Are Animals in Zoos Happy?

**G rammar** 分詞構文 / 譲 歩

**F unction** 主張 / 引用

Lesson 13 Is Online Communication Good?

**G rammar** 無生物主語 / it の用法

**F unction** 説得力のある主張 / 確認

Lesson 14 Should English Be Our Official Language?

**G rammar** 助動詞 / 名詞構文

**F unction** 反論する

身近な話題から  
社会的なテーマまでを扱い  
ディベートを行います。  
主張や反論の方法など、  
討論における表現も学びます。

Part 5 Essay Writing

エッセイライティングをしよう

Lesson 15 Family Name First? / Given Name First?

**F or Better Writing** 修辭的疑問 / 譲 歩

Lesson 16 Should GM Food Be Promoted?

**F or Better Writing** 列 挙 / 強い主張

Lesson 17 Should We Abolish the Death Penalty?

**F or Better Writing** Cause & Effect / 図表の引用

英文のエッセイを書くパートです。  
数多く議論されている  
3つのテーマについて、  
コツや組み立て方を覚えながら  
自分の意見を文章で表します。

Part 6 Creative Writing

創造的な英文を書こう

Lesson 18 Haiku

Lesson 19 Let's Write a Fable.

Lesson 20 In Ten Years

生徒自身のクリエイティビティを  
発揮させるパートです。  
ここまで学んだことをふまえて  
英文の創作に挑戦します。

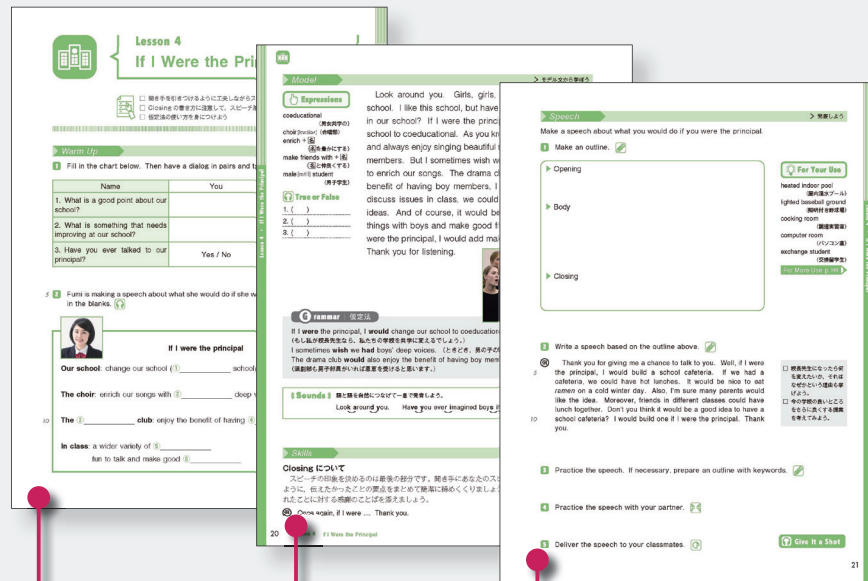
# 内容紹介

## スピーチ・プレゼンテーション - 実践に向けたスキルの習得

### Part 1

#### スピーチ

自分の意見を人前で発表します。  
スピーチ原稿を書く際の構成や話すときのテクニックを学習します。



トピックの概要について  
ブレインストーミングとリスニング問題に取り組む

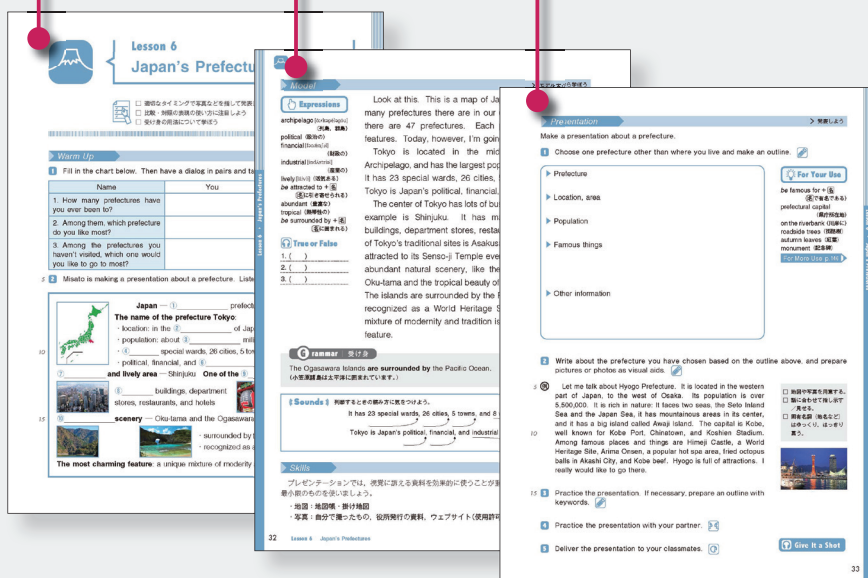
例文から文法や英語で発表するためのテクニックを習得する

原稿の執筆と発表の練習を踏まえて本番に挑む

### Part 2

#### プレゼンテーション

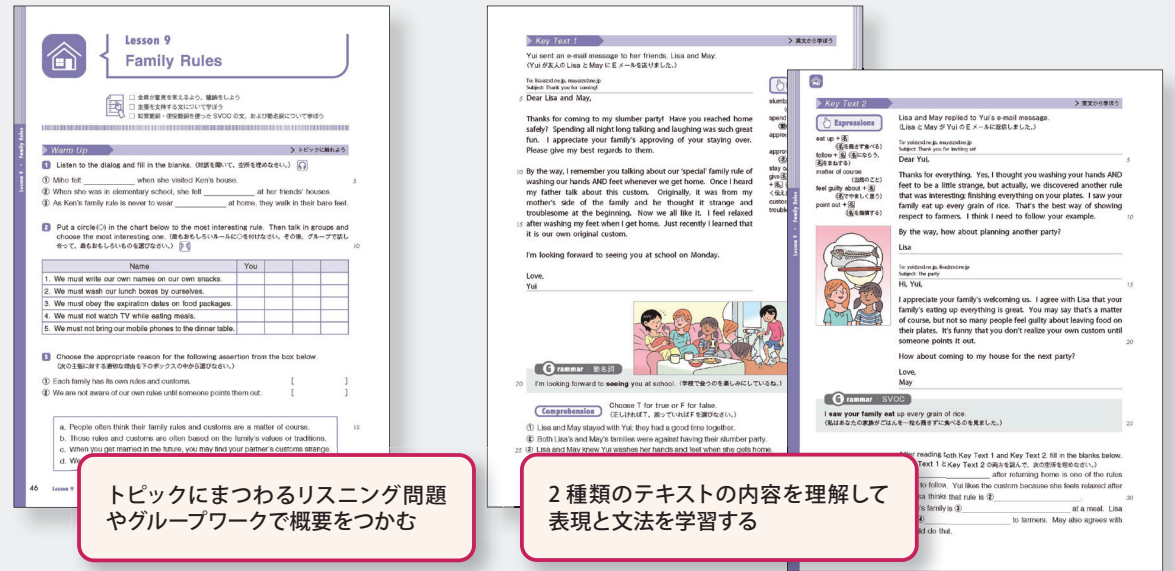
一人もしくは数人で調べた内容を人前で発表します。  
用意した資料の出し方や見せ方・話し方等と合わせて発表方法を身につけます。



## ディスカッション - 話し合って答えを導き出すグループワーク

### Part 3

お題に対してグループで話し合い、どのような意見が出たかを報告したり、問題の解決策を考え出したりします。  
ディスカッション形式に慣れない生徒でも、着実にスキルを身につけられる工夫を凝らしました。



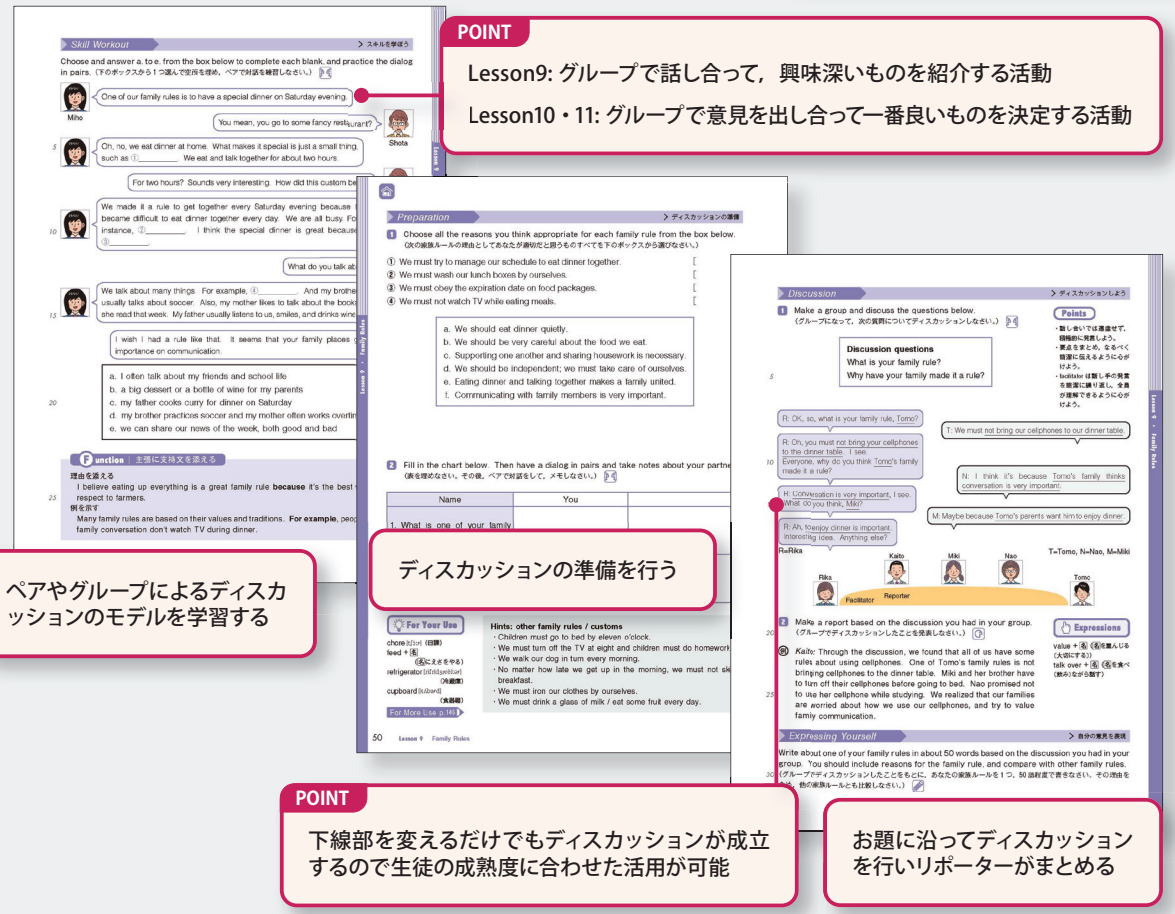
トピックにまつわるリスニング問題  
やグループワークで概要をつかむ

2種類のテキストの内容を理解して  
表現と文法を学習する

#### POINT

Lesson9: グループで話し合って、興味深いものを紹介する活動

Lesson10・11: グループで意見を出し合って一番良いものを決定する活動



ペアやグループによるディスカッションのモデルを学習する

ディスカッションの準備を行う

#### POINT

下線部を変えるだけでもディスカッションが成立するので生徒の成熟度に合わせた活用が可能

お題に沿ってディスカッションを行いリポーターがまとめる



# 内容紹介

## ディベート - 賛成と反対に分かれて意見を主張する討論

### Part 4

2つの立場から意見をぶつけ合う討論を行います。まずはやさしい形式から取り組み、段階的にスキルを習得できるようにしました。ディベートを通して総合的な英語力の向上を目指します。

**Lesson 12**  
**Are Animals in Zoos Happy?**

Listen to the debate and choose T for true or F for false.

1. Mihoko feels happy about animals in small cages. [ T / F ]

2. Eiko wants to go to a zoo with Mihoko and two friends next weekend. [ T / F ]

3. Mihoko agrees with Eiko's idea. [ T / F ]

Fill in the chart below. Then have a debate in pairs and take notes about your partner's opinion.

Name	You
1. Do you like going to a zoo? Why or why not?	
2. What do you think about spending your after-noon in a small cage?	
3. Why do many people go to a zoo?	

**Key Test 1**

Kazuhiko wrote an article for the school newspaper on zoos.

**The Asahi Senior High School Times**

**Zoos for Animals and Humans**

Many people visit zoos today. Families and friends enjoy talking with one another, watching animals there. Also it is a good place for children to learn about animals. Moreover, zoos are good for animals because most animals there are happy. There are many reasons for this.

First, zoos provide great care and protection for animals. Zoos are kept clean by people. They are more comfortable than natural habitat. Animals can sleep in a safe cage at night without fears of attacks by other animals.

Second, animals in zoos live longer in general. With proper nutrition and safety from severe injury or disease, animals have fewer chances of dying when they are very young. This results in a longer lifespan for animals in zoos.

Lastly, staff workers and veterinarians almost always keep an eye on animals in zoos. Therefore, they can live a happier and more relaxed life for a longer time without thinking about enemies and their health problems.

There are just a few reasons out of many. I firmly believe that zoos are good for both animals and humans.

トピックにまつわるリスニング問題やグループワークで概要をつかむ

2つの異なる立場から主張しているテキストの内容を理解して表現と文法を学習する

グループを組んで3種類のディベート形式を学習する

### POINT

下線部を変えるだけでもディベートが成立するので生徒の成熟度に合わせた活用が可能

**Old Debate**

Read the one-point debate held by three people and choose the suitable expression in each set of parentheses. Then practice the debate in groups.

Shota: "I believe / think that people can see various kinds of animals, but I think there are problems. Cages are usually small. I think animals need more space."

Kenta: "I think so, but I understand Mihoko's point that animals need life at night, but animals in zoos live a safe life because they are protected."

Mihoko: "Kenta made a good point about / Kenta doesn't understand / what is important to animals, but I think it's uncomfortable to be observed by many people every day. Animals should have privacy."

Eiko: "In my opinion / According to Shota, animals should have privacy, but they do have privacy at night. Visitors are not allowed in the zoo at night."

I think Mihoko's idea that animals have privacy at night is interesting, but many animals sleep at night, so it doesn't matter if there are people or not at night. Animals need privacy in the day.

I totally agree / I basically agree / with Kenta's idea that animals need privacy in the day, but I believe animals are also enjoying watching people. There is nothing to do at zoos, so animals might want to see different people every day.

### POINT

ディベートを効果的に学習するために、段階を踏んで取り組みます。  
**Lesson 12**: グループを組んで立場を交互に変えるピンポンディベート  
**Lesson 13**: 相手の言ったことに対して確認するディベート  
**Lesson 14**: 相手のチームに反論するディベート

ディベートの準備を行う

お題に沿ってレッスンごとに形式の異なったディベートを行う

## エッセイライティング・クリエイティブライティング - 発表学習で培った英語力を活かしたライティング

### Part 5

#### エッセイライティング

ディベートと同様に、2つある立場のどちらかに立ってエッセイを執筆するライティングを行います。英文を書くときの基本的な構成方法だけでなく、主張したい意見の効果的な表し方も学習します。

**Lesson 16**  
**Should GM Food Be Promoted?**

Have you heard of GM food or genetically modified food? Cakes often, you might see a message like "This product does not contain GM soybeans" on a food item you buy in a supermarket. Why is it usually written in a negative way like that? Does that mean GM food is not good? If so, what is wrong with GM food?

However, why is there GM food in the first place, if it's bad? There must be some good points, too. Let's consider how we should deal with GM food.

**Key Test 2**

After reading Kazuhiko's article, Hiroko wrote an article in another point of view.

**Happiness of Animals**

A zoo is a place to show animals to visitors. They are caged and unhappy. Here are some reasons why animals in zoos are not happy.

First, zoos are very small for most of the animals. Animals in the wild travel long distances to look for food, for instance. Animals in zoos, however, do not need to do this. This may cause sickness through lack of exercise. They may also get bored if they see the same thing around them every day.

Second, while some animals live longer lives due to the care of zoo workers, others have shorter lives in zoos than they do in wild environments. According to World Geographic News in 2008, female elephants born in zoos live about half as long, or less, compared to ones that grow up in wild places. This is caused by too much stress and obesity, the article says. If elephants are not captured, they may live longer in the wild.

Lastly, although a zoo may be an interesting place for people, it is not good for animals. Staying in zoos means giving up freedom of moving around, and the animals there suffer from stress and unbalanced diets. Animals in zoos cannot be happy. While many other reasons could be given to support this idea, I believe it is wrong to keep animals in zoos.

**Lesson 17**  
**Should GM Food Be Promoted?**

Genetically modified food is a controversial issue. We have to think about what is said about its negative aspects. In my opinion, GM food is not a good idea for several reasons. First, we are not sure whether GM food is really safe. Even though the government says the safety has been checked, we do not know how our health would be affected in the long run. As the saying goes, "We are what we eat." Therefore, we should be very careful about the safety of what we eat. Second, we should also think about the effect of GM organisms on the environment. Pesticide-resistant transgenic crops make pests stronger so that more powerful pesticides have to be used, which leads to environmental destruction. Third, some GM crops were supposed to produce greater harvests, but they turned out to be less productive than were expected. If GM crops and food do not solve the food shortage problem, what good will they do? We cannot ignore the potential dangers of GM crops and food. We must pay more attention to saving the earth and protecting our health.

**Key Test 3**

Listen and fill in the blanks in ① and ②, and connect the sentences in ③.

① ... the highest percentage of ... need more "something important" but GM technology made it possible to make it.

② ... genetic modification started in ...

③ There are some differences between traditional breed ... and genetic modification.

④ Food safety ... the Ministry of Health, Labor and Welfare ... the Consumer Affairs Agency.

⑤ Fill in the chart below. Then have a debate in pairs and take notes about your partner's opinion.

トピックに対する意見としてどのようなものがあるかを知る

相反する2つの立場から意見を述べた英文を読む

効果的なライティングをするために必要なスキルを習得してから執筆に取り組む

### Part 6

#### クリエイティブライティング

英語俳句や物語の執筆など、生徒の創造力を最大限に発揮させた英文ライティングを行います。英語表現の授業で習得したことの集大成として取り組んでいただけます。

**Lesson 18**  
**Haiku**

Translate the following haiku into English.

Old pond — frog jumped in — sound of water.  
The old pond. A frog jumps in. The sound of the water.

Choose your favorite haiku and translate it into English.

Old pond — frog jumped in — sound of water.  
The old pond. A frog jumps in. The sound of the water.

Choose your favorite haiku and translate it into English.

Old pond — frog jumped in — sound of water.  
The old pond. A frog jumps in. The sound of the water.



# 教科書関連教材

## 指導書付属 ROM

授業で行うタスクやアクティビティを、より豊かなものにするためのデータを用意

### ●ワークシート

教科書に含まれているタスクを収録したプリントで、ペアワークや、情報交換を行って表を完成させる活動など、より多くのアウトプットを行うための補助教材です。教科書内のタスクと補充用のタスクの2種類のデータを用意しています。

### ●確認テスト

各 Lesson で取り上げられた内容を確認するためのプリントです。発音、単語、文法・表現、会話文をもとにした読解問題等を準備しています。授業で扱う活動を通して、学習した内容の定着を図ります。

## 指導書付属 ROM 内容一覧

- ・ Can-do リスト
- ・ 確認テスト
- ・ 本文・訳例
- ・ 生徒用資料集

- ・ 教科書画像データ
- ・ 単語・連語リスト
- ・ 音声 CD スクリプト
- ・ 授業計画案

- ・ 観点別評価規準案
- ・ 評価テスト
- ・ ワークシート

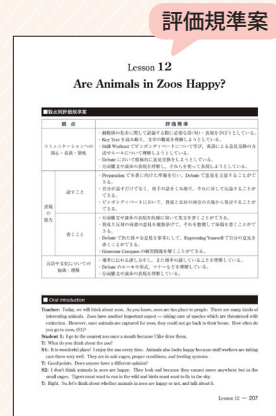
- ・ ワークブック文字データ
- ・ (設問の解答記入フォーマット)

## 教師用指導書

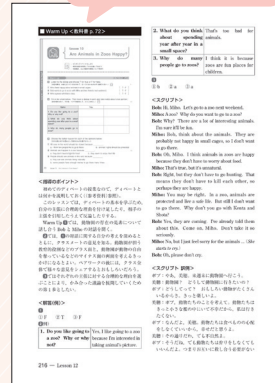
I : B5 判 280 頁 本体 15,000 円 (税別) 定価 16,500 円 (税込)  
II : B5 判 376 頁 本体 16,000 円 (税別) 定価 17,600 円 (税込)

## 本文の内容・問題を詳しく解説

各 Lesson 内のタスクに関する説明を詳細に記載しています。問題の解答、タスク内で使われた英文の解説やスクリプトに加えて、指導のポイントや指導例も含まれます



### 評価規準案



### タスクの解答・解説

### 文法問題の解説も記載

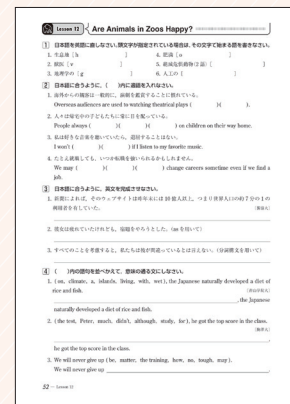


## ワークブック

I : B5 判 72 頁 本体 560 円 (税別) 定価 616 円 (税込)  
II : B5 判 104 頁 本体 600 円 (税別) 定価 660 円 (税込)

## 語彙や文法も、この一冊で確実に習得

教科書に即した語彙表現と文法のおさらいや、リスニングの問題を収録しています。授業で学習した内容を確実に吸収できる一冊です



## 学校用・生徒用音声 CD

学校用(4 枚組) I・II : 本体 13,000 円 (税別) 定価 14,300 円 (税込)  
生徒用(1 枚) I・II : 本体 500 円 (税別) 定価 550 円 (税込)

## リスニング対策に、充実の音声セット

教科書に即した音声 CD です。学校用、生徒用の2種類を用意しました



### 学校用音声 CD

#### Lesson1-4

Warm Up  
Model Dialog  
True or False  
Sounds

#### Lesson5-10

Expression Input  
Model Dialog  
True or False  
Speaking Output  
Give It a Shot

#### Lesson11-16

Expression Input  
Speaking Output  
Model Passage  
Give It a Shot

#### Lesson17-18

Step



### 生徒用音声 CD

各レッスン  
Model Dialog,  
Expression Input,  
Model Passage 等

※English Expression I の構成です。



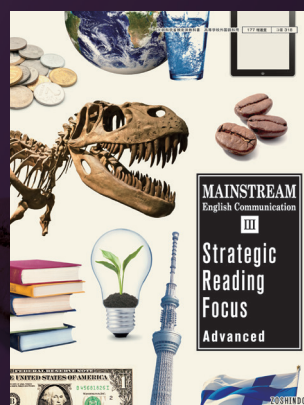
# MAINSTREAM

## ENGLISH COMMUNICATION III

Strategic Reading Focus-Advanced

実践的な読解スキルが身につく「骨」のある教科書

コIII 318  
B5 変型判 160 頁  
総語数：10,790 語  
新語数：746 語



大学入試に備えて、英文を「正確に速く読み解く」。  
そのために必要な **Reading Skill** を体系的に整理しました。  
また、入試頻出のカテゴリーからバランス良く**珠玉の題材**を厳選。  
教科書としてはもちろん、**問題集や読み物としても使える一冊**です。

## 注目トピック

### Chapter 1



#### The Legacy of KANO Jigoro

柔道の創始者である嘉納治五郎は、日本国民の悲願だったオリンピックの自国開催に尽力しました。  
彼がスポーツ界の発展のために切り開いた道のりを見てみましょう。

### Chapter 3



#### Mona Lisa -The Way to Fame -

『モナ・リザ』は世界で最も知られた絵画とされています。  
なぜこの作品はここまで有名になったのでしょうか。  
一枚の絵画にまつわるヨーロッパ中を騒がせた事件とは。

### Chapter 18



#### Vision, Work & iPS

2012 年にノーベル生理学・医学賞を受賞した山中伸弥教授。  
彼が生み出した iPS 細胞とはどのようなものなのでしょうか。  
また、研究を支えた "V" と "W" とは何でしょうか。

## 教材配当表

### MAINSTREAM English Communication III

Skill Chapter	タイトル(語数)	配当時間	Chapter	タイトル(語数)	配当時間
S 1	フレーズ・リーディング	2	C 10	<b>文化</b> What Does the Tokyo Skytree Tell Us? (491)	5
S 2	文のつながり	2		東京スカイツリーを実際に見たことがあるでしょうか。タワーの高さや明かりに込められたメッセージとは。	
S 3	予測・推測	2			
S 4	トピック・センテンス、文章構成の理解	2			
S 5	時間的順序	2	C 11	<b>日常</b> Why Do We Lie? (560)	5
C 1	<b>文化</b> The Legacy of KANO Jigoro (413)	3		人間はうそをつく生き物。なぜ人間はうそをつくののでしょうか。研究者たちが「うその真実」を解き明かします。	
S 6	例示・列挙・新情報の追加	2	C 12	<b>社会</b> Sustainable Lifestyle of Edo Period (570)	5
C 2	<b>産業</b> Microfinance - A Little Money Goes a Long Way - (422)	3		18世紀中ごろの江戸は、同時期のロンドンよりも、パリよりも、ずっと発展した街だった!?	
S 7	言い換え、要約・結論	2	C 13	<b>自然</b> How Have Butterflies Survived? (560)	5
C 3	<b>文化</b> Mona Lisa - The Way to Fame - (407)	3		捕食者から身を守る手段がない蝶の持つ、その驚くべき生態について、徹底解剖します。	
S 8	原因・理由と結果	2	C 14	<b>産業</b> Why Was Glass Not Made in China? (532)	5
C 4	<b>自然</b> Less than 0.08% (404)	3		火薬や紙など、多くのものを発明した中国が、なぜガラス製品を発明できなかったのか。	
S 9	逆接・対比	2	C 15	<b>科学</b> E-readers VS. Paper Books (592)	5
C 5	<b>社会</b> Life and Tax (400)	3		徐々に広がりを見せる電子書籍。様々な観点から電子書籍と紙の本を検証し、本の未来を著者が予言します。	
S 10	スキミング・スキニング	2	C 16	<b>自然</b> Costa Rica - Environmental Protection and Economic Growth - (505)	5
C 6	<b>科学</b> A Lucky Planet, Earth (408)	3		日本人にとって、馴染みの薄いコスタリカ。この小さな国が行った、その政策とは…?	
Vocabulary Building 1		1	C 17	<b>社会</b> Fairtrade to Lift People out of Poverty (890)	7
S.R. 1	図やグラフを含む英文	2		フェアトレード。私たちがチョコの選択一つで誰かを救うことができる、その仕組みについて。	
C 7	<b>社会</b> Expanding World Population (361)	3	C 18	<b>科学</b> Vision, Work & iPS (851)	7
S.R. 2	小説・物語	2		山中伸弥教授が生み出したiPS細胞とは何か。そして、研究を支えた"V"と"W"とは一体…。	
C 8	<b>日常</b> Leave the Walls Alone (500)	3	O. R.	<b>日常</b> Three Days to See (1,447)	4
S.R. 3	ディスカッション・ディベート	2		聴力、言葉、そして視力を失ったヘレン・ケラー。光と音の届かない世界で、彼女が感じ取ったものとは…?	
C 9	<b>自然</b> Theories about Dinosaur Extinction (477)	3	Vocabulary Building 3		1
Vocabulary Building 2		1	Discourse Markerのまとめ		1
			分野別 Hot Topics(文化・日常・社会・自然・産業・科学)		1
			Listening Point		1

\* S.R.=Specialized Reading

\* O.R.=Optional Reading

\* 総授業数は、週4時間、年間約28週として計算し、112時間としました。

新出語：746 語 総語数 10,790 語 (O.R. を除くと 9,343 語)



# NEW STREAM

## ENGLISH COMMUNICATION III

Strategic Reading Focus-Standard

英語を楽しみながらも、実践的な力をつける教科書

コIII 319  
B5 変型判 145 頁  
総語数 : 7,282 語  
新語数 : 703 語

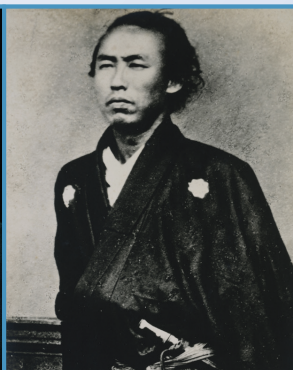
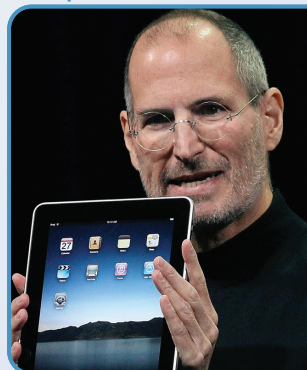


Reading Skill を軸に**基礎**から  
**大学入試突破**を目指す  
**「実践的な教科書」**です。

4 技能の力を無理なく段階的に伸ばして  
いく工夫が詰まった教科書で、  
世界中の文献や入試問題から題材を  
厳選しています。

## 注目トピック

### Chapter 1



#### Steve and Ryoma

時代を切り開いた革新者、スティーブ・ジョブズと  
坂本龍馬。  
時代も国も違う二人に共通する「あること」とは？  
二人の言葉から探ってみましょう。

### Chapter 3



#### Community Design

社会と地域の人々をつなぐ「コミュニティデザイン」が注目されています。  
その第一人者である山崎亮氏が、家島で行った取り組みを見てみましょう。

## 教材配当表

### NEW STREAM English Communication III

Skill	タイトル(語数)	配当時間	Chapter	タイトル(語数)	配当時間
S 1	意味のまとまりで読む	1	C 1	<b>日常</b> Steve and Ryoma (374) スティーブ・ジョブズと坂本龍馬に共通する「あること」とは？	6
	<b>産業</b> A Real Life Maneki Neko (162) 名物駅長はネコ!?和歌山県のローカル路線での実話。	1		<b>自然</b> Uluru, Not Ayers Rock (370) 原住民はウルルと呼ぶ、エアーズロック。この二つの名前にまつわる歴史。	6
S 2	代名詞・言い換えに注意する	1	C 2	<b>社会</b> Community Design (517) 社会と地域の人々をつなぐ「コミュニティデザイン」の取り組み。	8
	<b>社会</b> A Little Boy's Act of Kindness (172) ある少年の森林火災の被害に遭った子どもたちへの提案。	1		Vocabulary Building 1	2
S 3	推測して読む	1	C 3	<b>文化</b> The Life of Murasaki Shikibu (389) 『源氏物語』の作者・紫式部。彼女の物語に込めた思いとは。	6
	<b>自然</b> The Miracle of Trees (160) 私たちに樹木とはどのような存在か。	1		<b>産業</b> Microfinance (408) 少額の融資、マイクロファイナンス、その仕組みとは…?	6
S 4	パラグラフ構成を意識して読む	1	C 4	<b>科学</b> The Air Powered Car (541) 石油に代わるエネルギーの開発、なんと空気で動く車を紹介!	8
	<b>日常</b> What is Friendship? (174) 友人との関係は一体どのようなものかを考えます。	1		Vocabulary Building 2	2
S 5	時間・順序を表す言葉に注意する	1	C 5	<b>文化</b> Are Children the Best Learners? (363) 子どもは大人よりも言葉の習得が早いとされていますが…。	6
	<b>科学</b> Short-term Memory (188) 生き物の記憶力とは?短期記憶の正体を突き止めます。	1		<b>自然</b> Seed Balls (593) 植物の種を詰め込んだ粘土団子が、砂漠化を食い止めるカギを握る!?	8
S 6	例示・列挙・新情報の追加	1	C 6	<b>日常</b> Creativity (575) 人間の創造性は、どういうときに最も発揮されるのでしょうか。	8
	<b>自然</b> Beach Cleanup in Hawaii (142) 世界から観光客が訪れるハワイのビーチでのゴミ問題。	1		Vocabulary Building 3	2
S 7	逆接・対比の表現に注意する	1	C 7	<b>文化</b> Mutual Understanding of Different Cultures (744) 言葉の文化間の違い。日本では当たり前の挨拶が、海外では…。	10
	<b>文化</b> "Anpanman" vs. "Superman" (153) 日米を代表するヒーローから学ぶ文化の違いとは。	1		<b>社会</b> Visas for Life (779) ユダヤ人たちのために「命のビザ」を発行し続けた杉原千畝の話。	10
S 8	原因・理由・結果の表現に注意する	1	C 8	分野別 Hot Topics(文化・日常・社会・自然・産業・科学)	4
	<b>文化</b> A Little Bit Difficult? (162) 国によって違う「ちょっと難しい」という表現の事例。	1			
S 9	言い換え表現・要約・結論表現に注意する	1	S. R.		
	<b>日常</b> Life without Technology (169) テクノロジーを拒絶した生き方は。	1			
S 10	必要な情報をつかむ	1			
	<b>社会</b> All Work and No Play (168) 日本やアメリカと比べて労働時間の短いイギリスの話。	1			

\*S.R.=Supplementary Reading

\*総授業数は、週4時間、年間約28週として計算し、112時間としました。

新出語：703 語 総語数 7,282 語 (S.R.を除くと 6,524 語)



# データ ROM 紹介

## 指導書付属 ROM

指導書付属のデータ ROM の内容をご紹介します。

### アイコンの見方

#### M MAINSTREAM EC III Second Edition



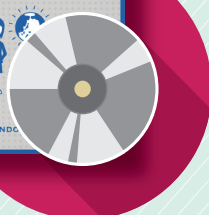
#### F FLEX EC III



#### N NEW FLAG EC III



#### 表 MAINSTREAM ENGLISH EXPRESSION I・II Second Edition



● 指導用 PowerPoint パワーポイントなので、先生で編集も可能。※音声データは除く

international  
[ˌɪntəˈnæʃənəl]

国際的な,  
国家的な

scholar  
[ˈskɒlə]

学者

#### ● フラッシュカード

各チャプターで扱われている単語と和訳をスライド形式で収録。  
(発音記号も掲載)

M F N

指導用 PowerPoint (設問・解答)

1. Choose three correct statements.

a. Annual tuna yields increased greatly during the 1980s.  
b. Bluefin tuna are easier to farm than sea bream or flounder.  
c. Even moving young tuna from the ocean into net enclosures can kill them.  
d. The researchers at King's University were confident from the beginning that their efforts would succeed.  
e. Successful spawning of bluefin tuna had been thought to be impossible for 20 years to achieve.  
f. The researchers received no recognition for their work.  
g. More bluefin tuna are now farmed annually than are caught in the wild.  
h. The extinction of bluefin tuna is now nearly impossible.

2. Fill in each blank with the appropriate word to complete the summary.

Wild-caught tuna (1) **catch** have increased recently. (2) **sea** is an increase in worldwide (3) **consumption**. Bluefin tuna are in danger of extinction. Researchers at King's University may have a (4) **solution** to this problem: the (5) **raising** of bluefin tuna. (6) **responsibility** for bluefin tuna had been thought to be (7) **impossible**, but after 20 years of research they finally got bluefin tuna to breed and grow in their laboratory in (8) **Japan**. Right now, 10,000 tons of bluefin tuna are farmed (9) **annually** in Japan. This is thought to have the potential for (10) **reducing** bluefin tuna, especially with the participation of commercial (11) **corporate**.

3. Fill in each blank with the appropriate word to complete the summary.

Wild-caught tuna (1) **catch** have increased recently. (2) **sea** is an increase in worldwide (3) **consumption**. Bluefin tuna are in danger of extinction. Researchers at King's University may have a (4) **solution** to this problem: the (5) **raising** of bluefin tuna. (6) **responsibility** for bluefin tuna had been thought to be (7) **impossible**, but after 20 years of research they finally got bluefin tuna to breed and grow in their laboratory in (8) **Japan**. Right now, 10,000 tons of bluefin tuna are farmed (9) **annually** in Japan. This is thought to have the potential for (10) **reducing** bluefin tuna, especially with the participation of commercial (11) **corporate**.

Eco-friendly Farming of Bluefin Tuna

#### ● 設問・解答

各チャプターで扱われている設問と解答をスライド形式で収録。

M F N

指導用 PowerPoint (一文読み)

What seafood ingredient would first come to mind if you were imagining sushi?

寿司を想像しているとしたら、どんな魚介類の材料が最初に心に浮かぶでしょうか。

Most people would probably think of tuna, which seems to be a very great favorite.

ほとんどの人はおそらくマグロを思い浮かべます。マグロはまさに最も有力候補に思われます。

#### ● 一文読み

各チャプターで扱われている本文と訳例をスライド形式で収録。

M F N

指導用 PowerPoint (フレーズ読み)

1 / What seafood ingredient would first come to mind

1 / どんな魚介類の材料が最初に心に浮かぶでしょうか

if you were imagining sushi?

寿司を想像しているとしたら

Most people would probably think of tuna,

ほとんどの人はおそらくマグロを思い浮かべます

which seems to be a very great favorite.

マグロはまさに最も有力候補に思われます

#### ● フレーズ読み

各チャプターで扱われている本文のフレーズ読みと訳例を、スライド形式で収録。

M F N

















# 指導用デジタル教科書 PC版

初めて利用される方でも直感的に使える操作性を重視しました。  
ここでは、主な機能をご紹介します。

DVD-ROM (1枚)  
Ⅲ：本体 35,000 円 (税別)  
：定価 38,500 円 (税込)  
※ FLEX Ⅲには iPad 版もございます  
(→ p.62 参照)

## 教科書誌面

本文や単語などをクリックすると、それぞれの画面へ移ります

※画面は FLEX English Communication Ⅲのものになります。

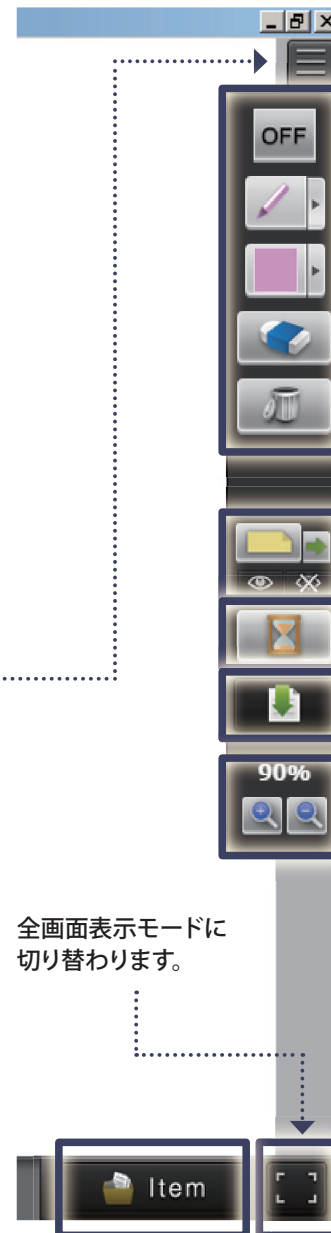


移りたいパートが一目でわかります。



## フラッシュカード

単語を効率よく学習するためのモードです。  
表示時間やランダム再生など、自主学習や生徒のレベルに合わせて様々なモードをご利用いただけます。



## ペン機能

ON を選択することで、本文拡大画面のペン機能と同じように、教科書の見開き画面上でも文字を書くことができます。  
※機能の詳細は p.59

## 付箋機能

付箋を置いて文字を隠したり、付箋にテキストで文字入力したりすることができます。※機能の詳細は p.60

## ストップウォッチ・タイマー機能

速読用の時間計測につかえるストップウォッチやタイマーを用意しました。



## ファイル配置機能

指導書付属 ROM に収録されているファイルや、自作の Power Point ファイルなどのリンクを配置して、授業中にワンクリックで呼び出すことができます。

## 拡大縮小機能

お使いのコンピュータのモニタサイズや画面解像度に合わせて拡大縮小ができます。

## リンク機能 (インターネット環境が必要です)

あらかじめ URL を登録しておくことで、授業中にすぐさま参照したい Web サイトへアクセスできるようになります。



全画面表示モードに切り替わります。

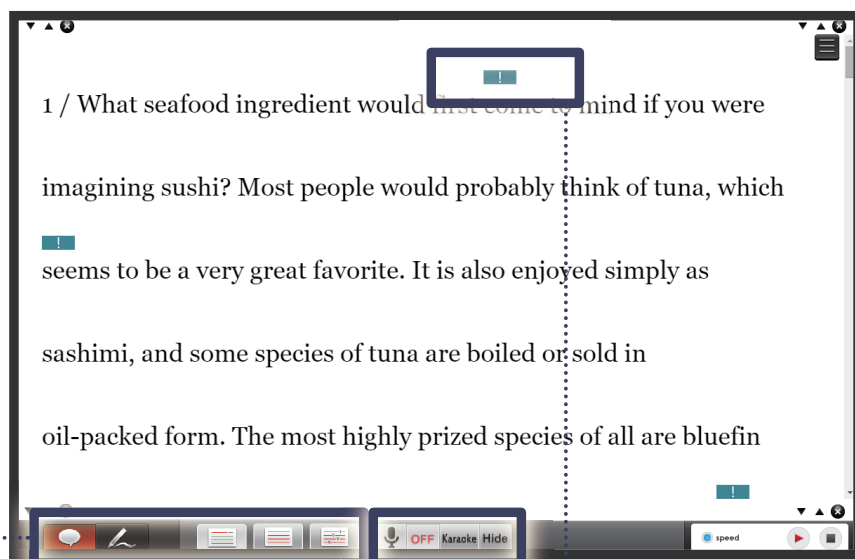
クリックするとリンクとフラッシュカード機能が選択できるようになります。

## Flash Card

ここでは、各レッスンを選択できたり、Excel データ (CSV ファイル) を用いて、自作のフラッシュカードを作ること可能です。

読む・ペンモードは次へ▶

## 本文（読むモード）



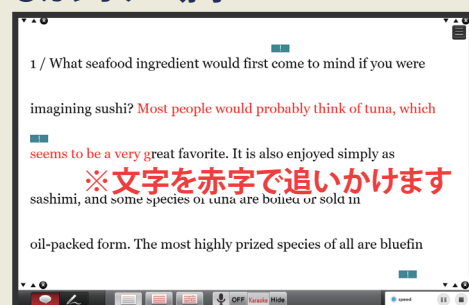
### ツール

- 読むモードとペンモードの切り替えボタン
- 読み上げの設定
- ・1文ごとの再生（単文読み）
- ・全文再生（全文読み）
- ・文と文の間にポーズを入れての再生（ポーズ読み）
- ※音量とスピードも調節可能です。

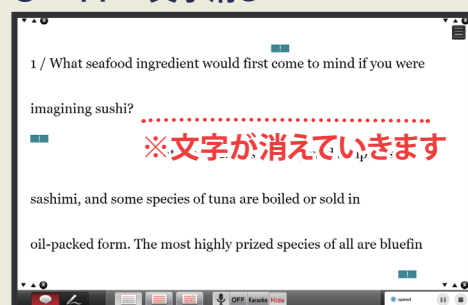
### カラオケ

- 音声に合わせて本文の文字の色が変わります。  
生徒が文字を目で追いかけるようになるので、より英文と音声に集中させることができます。
- ・Karaoke: 読まれている文を赤字で追いかけて表示します。
  - ・Hide: 読まれた単語を追いかけて消していきます。

#### ●カラオケ 赤字



#### ●ハイド 文字消し



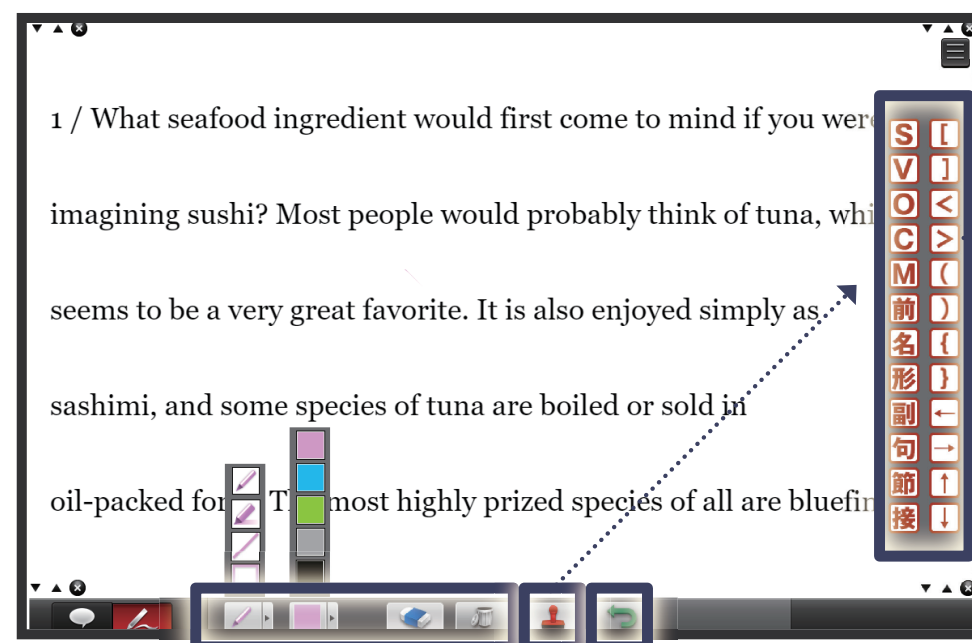
### 熟語

記号をクリックすると、和訳、例文、解説などが表示されます。例文の音声もあります。

	come to mind
意味	（突然）頭に浮かぶ
例文	When I heard the news, Mike's face first came to mind. そのニュースを聞いて、まずマイクの顔が頭に浮かんだ。
解説	動詞はcomeの代わりにspringやleapも用いることができる。mindに所有格の代名詞を付ける必要はない。

## 本文（ペンモード）

ペンモードは、本文中に品詞や節といった、文の構造の説明に使うことができる画面です。文中にはスタンプ機能を使いながら、構造の説明ができます。本文解説をする上で、大きな画面を用いて明示的に説明が行えます。



### ペン・消しゴム機能

ふつうの黒板と同じような感覚で板書が可能です。ペンの太さや色も変更が可能です。強調箇所等を示すのに役立ちます。消しゴム機能も「部分的に消す」か「全てを消す」かを選択できます。

### アンドゥ機能

クリックすると、ひとつ前の作業に戻ります

### スタンプ機能

クリック一つで文法事項を示す、便利なスタンプ機能もあります。スタンプには、主語や動詞といった主要素、品詞、句や節を示すことができます。



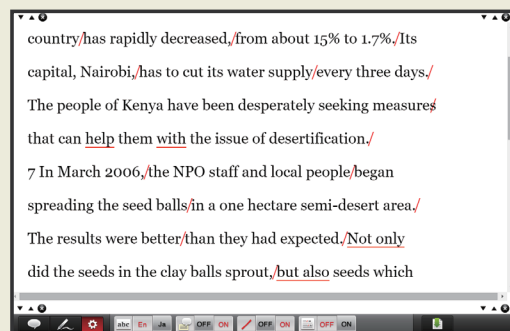
上記の機能を使えば ...

1 / I am (a brain surgeon). I am always thinking about  
S V C S V

板書のように本文の構造を示すことができます！

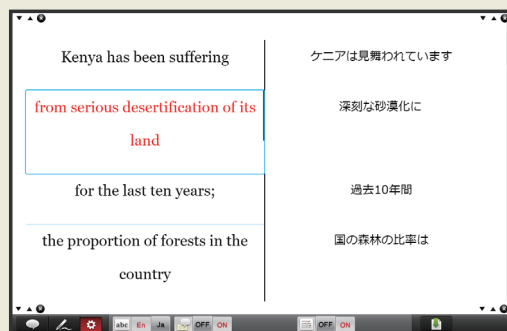


## 機能一覧



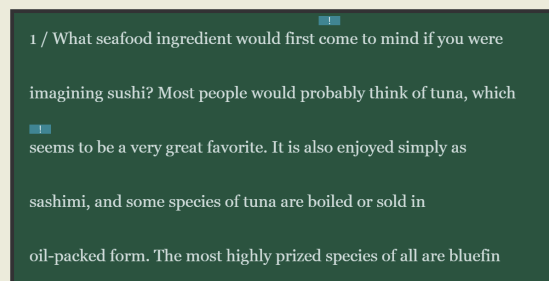
### スラッシュ読み

ボタン一つで、本文中にスラッシュが入り、区切りごとに読み上げが可能です。  
スラッシュ単位で、理解力を促進させます。



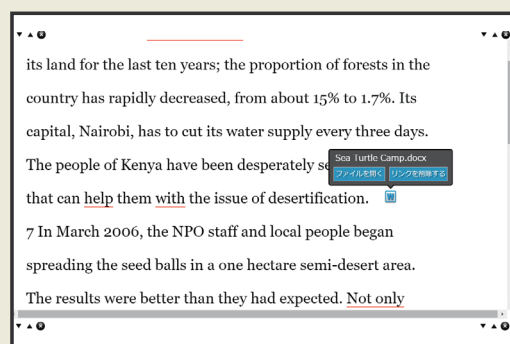
### フレーズ縦並び読み

英文と日本語訳をフレーズごとに縦並びにしました。容易に英文の訳や意味を確認できます。  
縦並びでも音声を読み上げます。



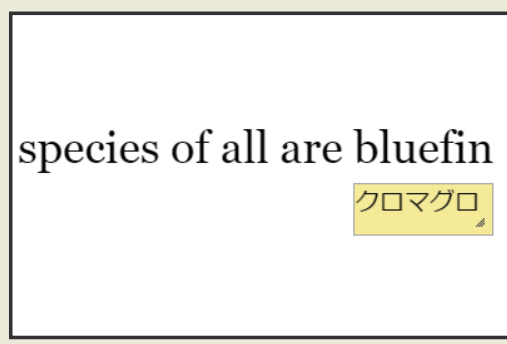
### 黒板機能

機能を ON にすることで、黒板に英文が投影されたような画面に切り替わります。  
プロジェクターを通すと実際の黒板に白い文字だけが投影されるので、英文を説明する際は、黒板に直接書き込みすることも可能です。



### リンク先追加機能

本文中に関連する内容のファイルをリンク付けできる機能です。  
リンク付けの機能を用いて、授業準備を入念に行うことができます。



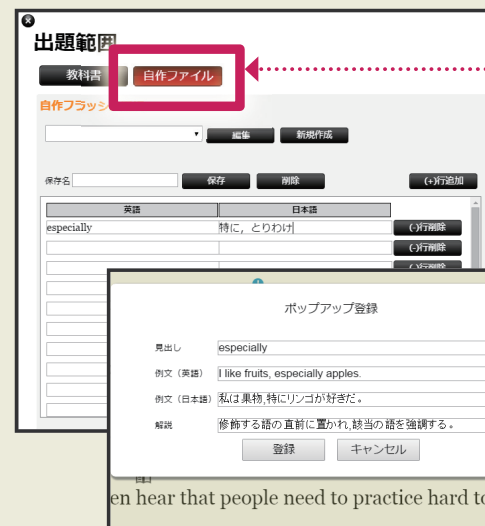
### 付箋機能

画面を閉じて、終了しても、一度書き入れた情報やマーカーは、保存されるように設定されています。

## 新機能搭載！

### クラス別保存機能

クラスによって進度が異なることや、途中で終わることに対応し、**クラスごとに保存できる機能**を設けました。  
トップ画面から、保存した任意のクラスで開始することで、**前回入力した内容やマーカーなどが保存された状態から再現**できます。



### 自作機能

もともと入っているフラッシュカード、熟語のポップアップとは別に、自作が可能です。

自作のフラッシュカードやポップアップを作成することで、授業中に生徒へ復習として尋ねるなど、確認を行うことができます。

### 入力機能

右写真の赤枠で囲っているボタンをクリックすると、メモパッドが出現し、**文字を入力**することができます。  
生徒自身に**解答を入力させたり、入力した情報を共有**し合うこともできます。





# 指導用デジタル教科書 iPad 版

先生からご要望の多かった iPad 版の指導用アプリが完成しました！  
いつもの iPad で先生方の授業をバックアップし、ICT を活用した授業をサポートします！

1 ライセンス版	: 本体 25,000 円 (税別) : 定価 27,500 円 (税込)
フリーライセンス版	: 本体 50,000 円 (税別) : 定価 55,000 円 (税込)
ハイブリッド版	: 本体 60,000 円 (税別) : 定価 66,000 円 (税込)

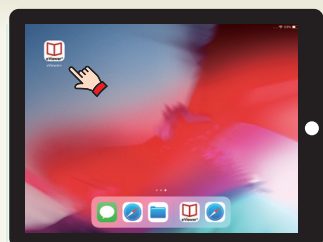
※ハイブリッド版は PC 版と iPad 版の 2 つをセットにしたものです。

App Store から無料ビューアアプリ『eViewer+』をダウンロードして、iPad 版のデジタル教科書データをダウンロードいただくだけで、ご利用可能です。

※ iPad を同期するパソコンが必要になります。



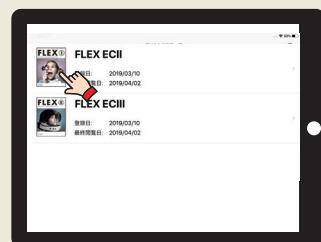
< 対応端末 >  
・ iOS 10.0 以降, iPad Air 2 以降 / iPad Pro  
・ 無料 (コンテンツは有料)  
※ iPad mini は非対応



**STEP.1** App Store からアプリをダウンロードいただくと、画面にアイコンが表示されます。アイコンをタップしてください。



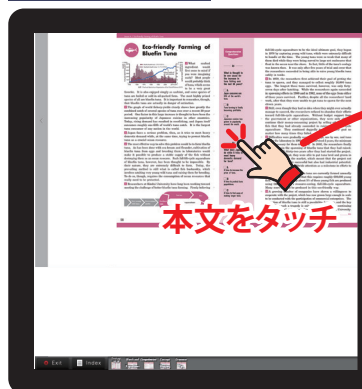
**STEP.2** タップ後 eViewer+ の起動画面に切り替わります。デジタル教科書を入れるには、別途購入いただくデジタル教科書に同封している URL、パスワードや iPad を同期するためのパソコンが必要です。



**STEP.3** ダウンロードされたコンテンツは左のように表示されますので、使用したい教科書をタップしてデジタル教科書を起動します。

基本的には PC 版と同じ機能なので、PC 版を使い慣れた先生でもスムーズに iPad 版に移行いただけます。

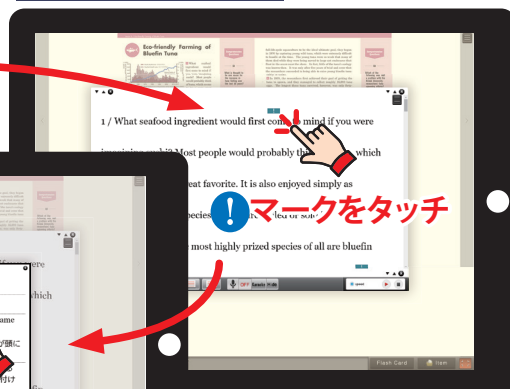
## 本文画面



本文をタッチ

音声再生

## 本文拡大画面



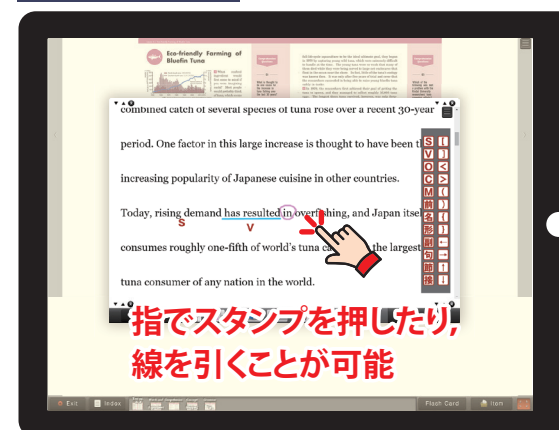
マークをタッチ

例文をタッチ

熟語ポップアップ

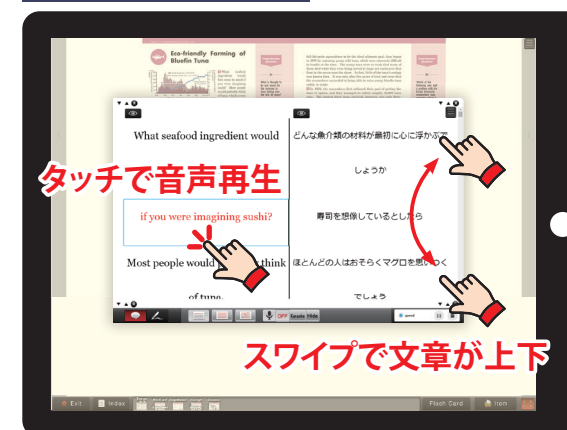
その他、PC 版の機能も iPad ならではのタッチとスワイプで、より直感的に動かすことができます。

## ペンモード



指でスタンプを押したり、線を引くことが可能

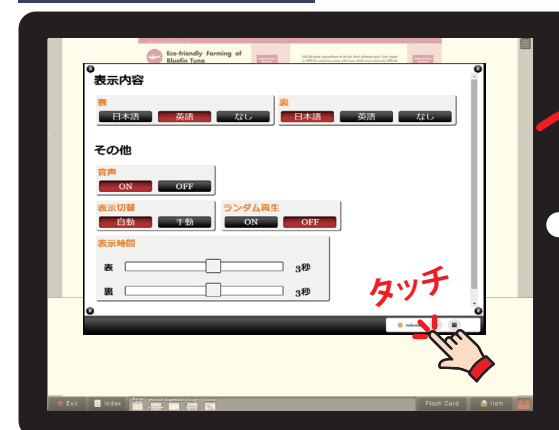
## フリーズ縦並び



タッチで音声再生

スワイプで文章が上下

## フラッシュカード



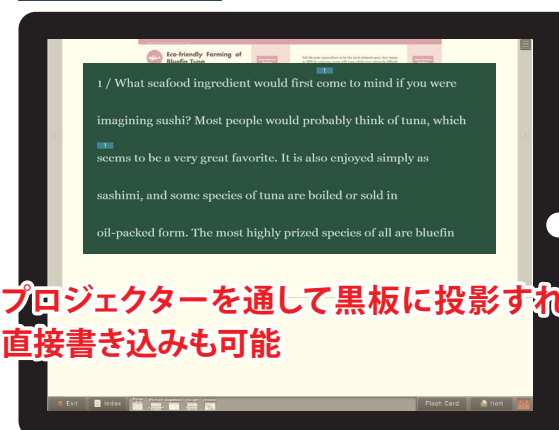
タッチ



タッチ

タッチしていけば、フラッシュカードも、簡単に操作が可能

## 黒板機能



プロジェクターを通して黒板に投影すれば、直接書き込みも可能

## クラス別保存機能



iPad でも記録をクラス別に保存が可能

※ MAINSTREAM, NEW STREAM EC III の iPad 版は eViewer+ には対応していません。





# AI を使った 4 技能学習支援ツール festa!

festa! はデジタル・ナレッジの AI による学習支援ツール。トレパに教科書と連動したコンテンツを搭載した PC やタブレット、スマートフォンで利用できる英語の 4 技能学習サポート教材です。

1 アカウント年：  
本体 1,200 円（税別）  
定価 1,320 円（税込）（1 冊）

## festa! のポイント

Point  
1

### 教科書の内容に完全準拠!

増進堂の検定教科書「MAINSTREAM English Expression I・II (2nd)」の内容に準拠しているため、無理なく毎日の授業や家庭学習でお使いいただけます。

Point  
2

### お手本の音声を収録!

教科書本文のネイティブスピーカーによる音読音声を収録しています。お手本の音声をインプットし、それに近づけるように音読練習をすることで英語の発音の精度が向上します。

Point  
3

### ワンタッチで AI が正しく発音できているか評価!

AI を使ったデジタル教材と聞くと、扱いが難しそうに思えますが、ワンタッチで発音の信頼度を測定できます。また、その場ですぐに評価を表示してくれます。

Point  
4

### 文・単語単位で評価を表示!

AI による発音の評価は、文単位や単語単位で表示されますので、生徒は自分の発音の弱点をピンポイントで把握することができます。

① 関係代名詞thatに注目し、文の構造を意識しながら読みなさい。  
In this area, women traditionally do not have the same rights that men have.

自分で録音した音声を聞くことができます。

発話した音声をAIが認識したテキストが表示されています。

AIが認識した英文の発音信頼度を単語レベルで詳細に評価します。

単語	信頼度
In	99
this	97
area	92
women	82
traditionally	77

Point  
5

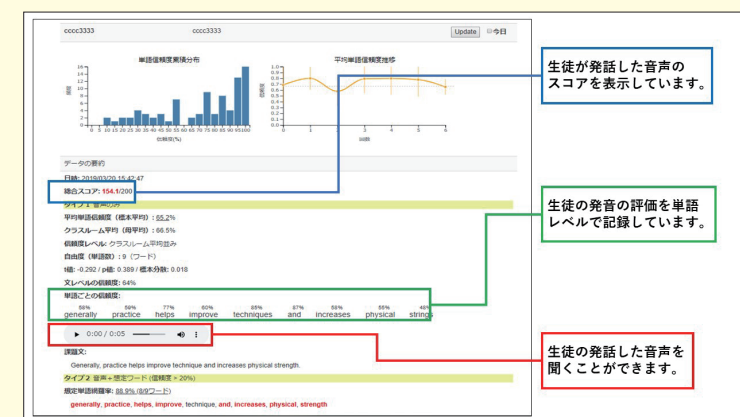
### 月額にすると生徒 1 人あたり 110 円 (税込) という低価格を実現!

1 年間契約で生徒 1 人あたり年額 1,320 円 (税込) という低価格でご利用いただけます。

Point  
6

### 管理ツールで学習状況を把握!

生徒の学習成果 (音声や発音の信頼度) を教師用管理アカウントから確認することで、成績管理も行えます。また、PDF で生徒自身が自分のログを提出することも可能です。



Point  
7

### オリジナル教材の作成も可能!

トレパ本来の機能である教材の作成・編集機能も、お使いいただけます。生徒のレベルに合わせてオリジナルの 4 技能教材を作ることができます。

テキストをコピー＆ペーストするだけでリスニング教材やスピーキング教材を作成できます!

(例)スピーチ練習用コンテンツ

オリジナル教材の作成例はこちらから!



コンテンツ詳細は次のページへ!



# MAINSTREAM English Expression I・II (2nd)

MAINSTREAM English Expression I 版には、教科書と連動した合計 94、II 版には合計 57 のタスクが収録されています。音読やペアワークなどのトレーニングに取り組めるさまざまな教材がバランスよく各 Lesson に配置されています。



サンプルはこちら!



サンプルはこちら!



- Sounds & FUNCTION & GRAMMAR
- Model Dialog / Passage (標準)
- Model Dialog / Passage (新出単語)
- Expression Input
- Speaking Output
- Writing Output

- Model (本文音読)
- Key Text (本文音読)
- Speech (例文音読)
- Presentation (例文音読)
- Sounds & Grammar (キーセンテンス音読)
- Grammar & Function (キーセンテンス音読)
- Skill Workout (ロールプレイ)

★ festa! はブラウザ上でお使いいただけるサービスとなります。動作環境は以下の表をご参照ください。

動作環境						
	PC		スマートフォン		タブレット	
ブラウザ	Windows 10	Mac 10.13.2	Android 7.0	iOS 11	Android 7.0	iOS 11
Chrome	○	○	○	△	○	△
Safari	—	○	—	○	—	○
Edge	○	—	—	—	—	—

△…音声認識など、一部の機能が正常に動作しません  
(音声認識は、お使いの回線の通信速度が遅い場合、反応が遅れることがあります。)

★契約は 30 アカウントからで、契約期間は 1 年単位となります。  
(契約開始が 2022 年 4 月 1 日であれば、2023 年 3 月末日まで)

★フィルタリングサービス等が適用されている端末ではお使いいただけない場合がございます。予めご確認をお願いいたします。

★トレパは英語 4 技能学習をサポートする株式会社デジタル・ナレッジの製品です。トレパ®のシステムの詳細につきましてはこちらのサイト (torepa.jp) をご参照ください。

festa! 特設サイト



## ベーシックコンテンツ まずはここから!

1,320円 (税込) / 1,200円 (本体価格)  
教科書準拠コンテンツなど2コンテンツ目以降は+550円 (税込) / 500円 (本体価格)

### Training 1

## 単語の発音

日本の英語学習者が特に間違えやすい発音記号や英語が派生してカタカナ語になったが、その発音が微妙に異なる語をピックアップしました。解説を読んで、例文を音読することで、発音をブラッシュアップすることができます。また、似ているが微妙に発音が異なる 2 語を区別して音読するトレーニングもご用意しました。

[r]

発音記号[r]は、日本語の「ら」と異なり、舌先を上あごにつけずに下の根元を持ち上げながら発音します。次の英文を下線部の発音に注意しながら音読しなさい。

He wrote a letter to his father.

開始

音読の送り

Your answer is wrong.

開始

音読の送り

[r]の音に注意しよう!

use [juː] and youth [juːθ] は、[j]と[θ]を区別して発音します。

- ・[j]は舌先を上あごにつけて破裂させないように発音します。
- ・[θ]は舌先を上あごにつけて破裂させないよう発音します。

次の英文を赤字で示した単語の発音に注意しながら音読しなさい。

Please use this pen.

開始

音読の送り

Youth is not eternal.

開始

音読の送り

[j]と[θ]の音を区別しよう!

### Training 2

## 英文の発話

音のつながりや音の弱化など、英文を英語らしく読むために必要なテクニックを、解説を読み、例文を音読する過程で身につけることができます。

英単語は、一つ一つ独立して発音されず、つながって発音されます。音のつながりに注意して音読しましょう。

How about you?

開始

音読の送り

I've just signed up for the brass band.

開始

音読の送り

音のつながりを意識しよう!

前単語、代名詞、接続詞、助動詞などは、辞書に強く発音する場合と弱く発音する場合の2通りの発音が出ています。1つは強形の発音で、その語を単独で発音したり強調したりする場合に用いられます。もう1つが弱形の発音で、文の中では通常こちらの発音が使われます。

次の文中のhim and his/herについて[hɪ]の音が弱くなることを意識しながら音読しましょう。

He also displayed a remarkable gift for music from his earliest childhood.

開始

音読の送り

He heard the instrument which would later bring him fame and fortune.

開始

音読の送り

音の弱化に注意しよう!

### Training 3

## 文法表現

高校生で学習する英文法を、解説を読み、例文を音読しながら身につけることができます。

現在完了進行形はhave [hʌs] + been + -ingの形で表現する。過去に始まったことが今(現在)も続いていることを表す。

He has been reading a new book since last week.  
(彼は先週からずっと、ある新しい本を読み続けている。)

次の英文を音読しなさい。  
開始を押し、以下の英文を読み上げ、終わったら停止を押してください。

He has been reading a new book since last week.

開始

音読の送り

### Training 4

## 機能表現

クラスルームイングリッシュや言語活動で役立つ表現を、例文を音読しながら身につけることができます。

助言する際に活用したい表現を含む次の英文を音読しなさい。

You'd better leave school early.  
(早退した方がいいわね。)

開始

音読の送り

Try not to work too hard.  
(無理しすぎないでね。)

開始

音読の送り



## AI との対話でこれからの英語力を身につける

**MAINSTREAM**  
English Expression SECOND EDITION



**TerraTalk**

AI と対話する形式で英語を学習するアプリ TerraTalk に、  
教科書に準拠したコンテンツを掲載しました。  
活動へのモチベーションを家庭学習で養うことで、授業でのよりアクティブな英語活動を実現します！



### ① 本文リスニング

Key Text の音声とその並べ替え問題を収録しました。



教科書本文の音声を  
AI の人工音声で  
リスニングすること  
ができます。

気になった箇所は  
何度も聞き返して  
確かめられるよ！

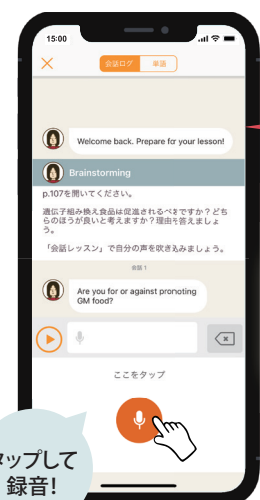


教科書本文の音声を  
聴きながら、並べ替え  
問題に取り組むことで  
本文の内容の定着を  
図れます。

聞いた音声を  
アウトプット！

### ② 会話レッスン

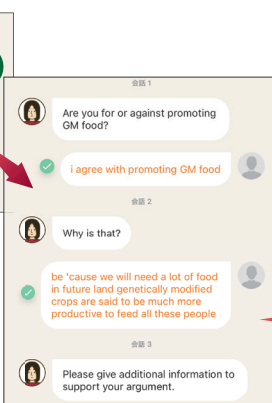
教科書中の活動に取り組む前に、AI と会話しながら自分の意味や考えを整理することができます。



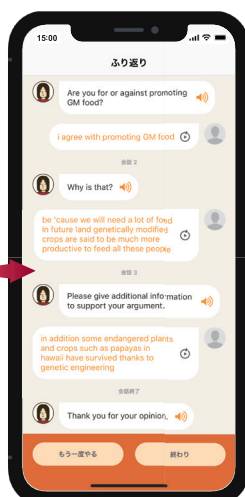
タップして  
録音！



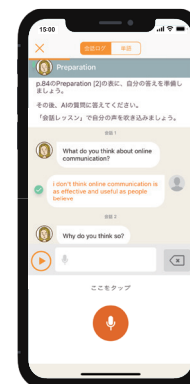
あなたの解答に応じて、AI が  
質問をしていきますので、そ  
れにどんどん解答していきま  
す！



チャット感覚で AI とやり取りを  
しながら自分の考えを整理し、  
活動に備えることができます！

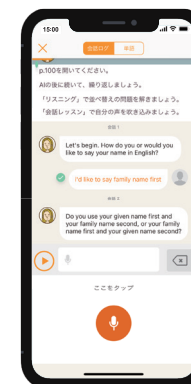


様々な会話レッスンが収録されています！



AI とオンラインコミュニ  
ケーションの是非につ  
いて話してみよう！

※ MAINSTREAM English Expression  
II Lesson13 Preparation に対応



AI とやりとりしながら自  
分の考えを整理しよう

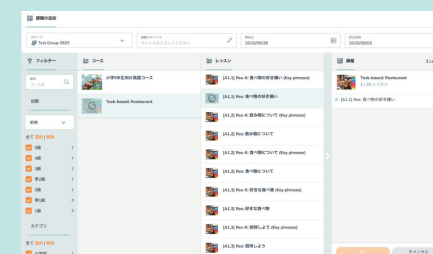
※ MAINSTREAM English Expression  
II Lesson16 Brainstorming に対応



## ■管理画面の使い方

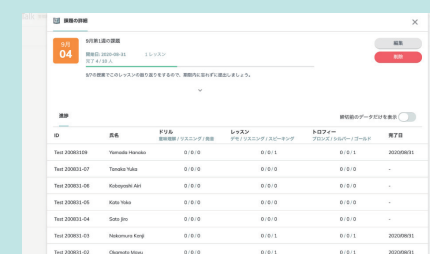
### 1. 課題を出す

履修グループに課題を出します。レッスンを  
選び、提出期限を設定しましょう。



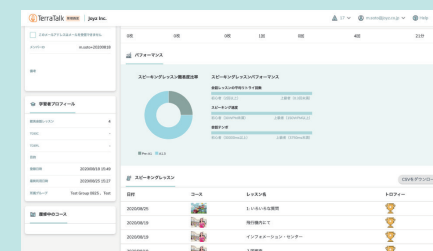
### 2. 全体の提出状況をチェック

課題の提出状況を確認しましょう。



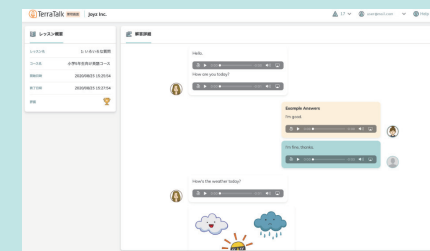
### 3. 個別の学習履歴をチェック

過去の学習履歴が記録されるので、成績を  
つける際の参考にいただけます。



### 4. 提出内容をチェック

一人ひとりの解答をテキストと音声で確認で  
きます。



## ご利用・ご契約について

・料金は 基本料金 月額 11,000 円 (税込) / 学校 [10,000 円 (本体価格)]  
+コンテンツ使用料 月額 220 円 (税込) / 人 [200 円 (本体価格)]

・MAINSTREAM English Expression I・II コンテンツのサンプル版ならびに学年単位での 60 日間の無料トライアル版をご利用いただけます。ご希望される場合は、弊社まで直接お問い合わせください。

(例) 200 人でご採用の場合  
10,000 円 ÷ 200 人 + 200 円  
= 250 円 (本体価格) 月額 / 人  
= 275 円 (税込) 月額 / 人



# 教科書音声が見れる Web アプリが誕生 ePlayer+

ePlayer+ はウェブブラウザ上で使用できる生徒用の音声再生アプリです。お使いの教科書の本文音声や単語の音声をいつでもどこでも、簡単に聞くことができます。

1 アカウント：  
本体 1,000 円／人（税別）  
定価 1,100 円／人（税込）

## アクセス手順

### Step 1

ウェブブラウザを開いて、ePlayer+ のサイトへアクセスしてください。  
URL: <https://eplayer.zoshindo.co.jp>

※使用時にインターネット環境が必要です。

※使用できるウェブブラウザは、Google, Google Chrome, Safari となっております。



左画面のように、ログイン画面が表示されますので、個々の ID とパスワードを入力してください。入力後、「ログイン」と書かれているボタンを押してください。

※こちらの画面の URL をブックマークしておきますと、次回からのアクセスが簡単になります。

### Step 2

### Step 3

ID とパスワードを入力後、お使いの教科書の目次画面へ移動します。授業の進行に合わせて、任意の Lesson, Chapter を選び、音声の聞き取り、音声練習等にお使いください。

#### サンプル版について

ePlayer+ のサンプル版を右記の QR コードからお試ください。  
※サンプルは FLEX III のものです。

詳しくは  
こちら！



FLEX English Communication III	
Lesson 1	p.11 >
Lesson 2	p.19 >
Lesson 3	p.27 >
Lesson 4	p.35 >
Lesson 5	p.47 >
Lesson 6	p.57 >
Lesson 7	p.65 >
Lesson 8	p.73 >
Lesson 9	p.85 >

Copyright © ZOSHINDO-JUKENKINYUSHA PUBLISHING Co., Ltd.  
All Rights Reserved.

## 機能紹介

各種機能を用いて、聞き取り・音読練習をサポート！

1



### 本文を見ながらリスニング！

1 / In 2016, people waited daily in long lines outside an art exhibition in Tokyo. In the worst case, it took as long as five hours and twenty minutes for them to get in.

ePlayer+があれば、いつでもどこでも手軽に教科書のテキストを見ながらリスニングや音読ができます！



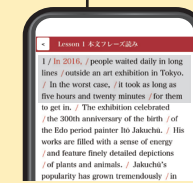
2



### 豊富な音声のバリエーション！

1 / In 2016, / people waited daily in long lines / outside an art exhibition in Tokyo. / In the worst case, / it took as long as five hours and twenty minutes / for them to get in. / The exhibition celebrated the 300th anniversary of the birth of the Edo period painter Ito Jakuchō. / His works are filled with a sense of energy and feature finely detailed depictions of plants and animals. / Jakuchō's popularity has grown tremendously in recent years. For about

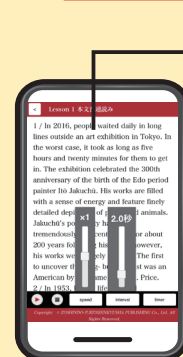
音声のパターンは、全文読み、フレーズ読みが可能です。聞きたい英文をタッチすれば、その英文から聞くことも可能です！



3



### スピードやポーズ調整が簡単！



ePlayer+ならポーズもスピードも自分の思いのままに変えることができます。英語が苦手な生徒はゆっくり、得意な生徒は速く、といったように自分の最適なスピードで音声を聞くことができます！

4



### いつでもどこでも単語学習！

フラッシュカードを収録しており、教科書の単語を音声つきで学習できます！



#### 主な機能

- ・英→日、日→英の切替
- ・自動再生
- ・ランダム再生
- ・発音記号記載



## ePlayer+ 対応教科書

- ・ FLEX English Communication III
- ・ MAINSTREAM English Communication III (2nd)



## ご契約・ご利用について

価格：1 アカウント 1,100 円／人（税込）

- ※ご利用の際に必要なIDとパスワードをお送りいたします。先生方が生徒様のIDとパスワードを管理するための「管理表(Excel)」もお送りいたします。
- ※ご利用できる期間は契約後1年間となります。
- ※インターネット環境がある場所でごご利用ください。使用できるウェブブラウザは、Google, Google Chrome, Safari となります。
- ※お支払いにつきまして、弊社への直接振り込みとなります。
- ※お申し込みの際は、お申し込み用紙、またはお電話にてご注文ください。またお申し込みからアカウントをお渡しするまでに、弊社で設定のため、2週間ほどお時間をいただきます。予めお早めにお申し込みください。



## ■教科書付属教材一覧

(以下全て税込価格となります。)

教科書	指導書	指導用デジタル教科書	ワークブック	学校用音声 CD	生徒用音声 CD
<b>MAINSTREAM English Communication III (2nd)</b>	指導書:B5判 360頁 + 付属 ROM+ 指導書別冊資料 +TEACHER'S BOOK (1冊)	DVD1枚 (フリーライセンス)	B5判 80頁 解答 88頁	CD 7枚	普通読み (2枚組)
コ III 342	定価 24,200円	定価 38,500円	定価 726円	定価 19,800円	定価 1,100円
<b>FLEX English Communication III</b>	指導書:B5判 396頁 + 付属 ROM + 指導書別冊資料 (1冊) +TEACHER'S BOOK (1冊)	DVD1枚 (フリーライセンス)	B5判 64頁 解答 56頁	CD 5枚	普通読み (2枚組)
コ III 343	定価 25,300円	定価 38,500円	定価 660円	定価 19,800円	定価 1,100円
<b>NEW FLAG English Communication III</b>	指導書:B5判 388頁+ 付属 ROM+ 指導書別冊資料 (1冊) +TEACHER'S BOOK (1冊)	DVD1枚 (フリーライセンス)	B5判 96頁 解答 24頁	CD 7枚	普通読み (2枚組)
コ III 341	定価 24,200円	定価 38,500円	定価 693円	定価 19,800円	定価 1,100円
<b>MAINSTREAM English Communication III</b>	指導書:B5判 344頁 + 付属 ROM+ 指導書別冊資料 +TEACHER'S BOOK (1冊)	DVD1枚 (フリーライセンス)	B5判 80頁 解答 88頁	CD 7枚	普通読み (2枚組)
コ III 318	定価 19,800円	定価 27,500円	定価 715円	定価 18,700円	定価 770円
<b>NEW STREAM English Communication III</b>	指導書:B5判 288頁+ 付属 ROM,TEACHER'S BOOK (1冊) + 指導書別冊資料	DVD1枚 (フリーライセンス)	B5判 80頁 解答 24頁	CD 5枚	普通読み 1枚
コ III 319	定価 19,800円	定価 27,500円	定価 660円	定価 17,600円	定価 550円
<b>MAINSTREAM English Expression I (2nd)</b>	指導書:B5判 280頁+ 付属 ROM,TEACHER'S BOOK (1冊)		B5判 72頁 解答 16頁	CD 4枚	CD 1枚(各レッスンの Model Dialog, Model Passage)
英 I 334	定価 16,500円		定価 616円	定価 14,300円	定価 550円
<b>MAINSTREAM English Expression II (2nd)</b>	指導書:B5判 376頁+ 付属 ROM,TEACHER'S BOOK (1冊)		B5判 104頁 解答 40頁	CD 4枚	CD 1枚(各レッスンの Model, Key Text)
英 II 327	定価 17,600円		定価 660円	定価 14,300円	定価 550円

## ■デジタル教材一覧

(以下全て税込価格となります。)

	対応書籍	価格	備考
<b>festa!</b> 	• <b>MAINSTREAM English Expression I・II (2nd)</b>	1アカウント 年 1,320円 / 人 (1冊)	※ベーシックコンテンツ単体でのご購入は 1,320円、教科書準拠コンテンツなど 2コンテンツ目以降は 550円になります。 ※各種機器のインターネットブラウザ (Google Chrome, Safari, Edge) で使用できます。 ※各契約は 30アカウントからで、契約期間は 1年単位となります。
<b>TerraTalk</b> 	• <b>MAINSTREAM English Expression I・II (2nd)</b>	基本料金月額 11,000円/学校 MAINSTREAM コンテンツ使用料 月額 220円/人	※ App Store, Google Play から「TerraTalk」アプリをダウンロードしてください。ダウンロード後、別途配布のシリアルナンバーを入力し、使用開始できます。 ※ MAINSTREAM English Expression I・II (2nd) コンテンツのサンプル版ならびに学年単位での 60日間の無料トライアル版をご利用いただけます。ご希望される場合は、お問い合わせください。
<b>ePlayer+</b> 	• <b>FLEX English Communication III</b> • <b>MAINSTREAM English Communication III (2nd)</b>	1アカウント 1,100円 / 人	※各種機器のインターネットブラウザ (Google, Google Chrome, Safari) で使用できます。 ※ご依頼後、ご利用時に必要な生徒様の人数分の ID とパスワードをお送りいたします。
<b>デジタル教科書 PC 版</b> 	• <b>FLEX English Communication III</b> • <b>MAINSTREAM English Communication III (2nd)</b> • <b>NEW FLAG English Communication III</b>	定価: 38,500円 ※いずれもフリーライセンス	※対応 OS は Windows10 です。 Mac OS, Chrome OS には対応しておりません。 ※インターネット環境は不要です。 お使いのコンピュータや USB にインストールして使用できます。
	• <b>MAINSTREAM English Communication III</b> • <b>NEW STREAM English Communication III</b>	定価: 27,500円 ※いずれもフリーライセンス	
<b>デジタル教科書 iPad 版</b> 	• <b>FLEX English Communication III</b>	1ライセンス版: 定価 27,500円 フリーライセンス版: 定価 55,000円 ハイブリッド版: 定価 66,000円	※ハイブリッド版は PC 版と iPad 版がセットになったものです。
	• <b>MAINSTREAM (※)</b> • <b>NEW STREAM English Communication III</b>	【PC 版を購入されている場合】 1ライセンス版→定価 4,400円 フリーライセンス版→定価 27,500円 【PC 版を購入されていない場合】 1ライセンス版→定価 27,500円 フリーライセンス版→定価 55,000円	※MAINSTREAM は Second Edition のものではありません。 ※ご使用時には、インターネット環境が必要です。

株式会社 増進堂

〒550-0013 大阪市西区新町 3-3-6  
https://www.zoshindo.co.jp

TEL:(06)6532-1581(代表)…注文などについて  
TEL:(06)6532-1586(編集)…内容について  
FAX:(06)6532-1588

※自動音声ガイダンスに従ってください。